

中区制90周年・開港記念会館100周年 記念事業 事業記録集



中区制90周年・ 開港記念会館100周年 記念事業 事業記録集





メイン事業の中区民祭り「ハローよこはま2017」で。演奏するのは横浜市立大島中学校吹奏楽部



CONTENTS

ごあいさつ	3
中区制90周年・開港記念会館100周年記念事業概要	4
中区90年のあゆみ	5
区民が語る中区への思いや開港記念会館の思い出	7
メイン事業	
中区制90周年記念式典	9
中区新年賀詞交換会	11
中区民祭り「ハローよこはま」	12
元気フェスタ21	13
ウォーク&健康フェスティバル	14
連携事業	15
区民提案事業	20
区主催・共催事業	28
開港記念会館100周年記念事業	
100周年記念イベント	30
100周年記念誌—「ジャックの塔」100年物語	34
100周年記念月間	35
横浜三塔の日2017	37
100周年プレイベント JACK 浪漫99	39
広報・プロモーション事業	40
実行委員会記録	48
協賛記録	54

ごあいさつ

記念事業の成功を未来へ繋げる

2015（平成27）年12月に実行委員会を設置後、関係者の皆さまのご協力をいただき、2017（平成29）年7月1日に横浜市開港記念会館100周年記念式典及び10月1日に中区制90周年記念式典を無事に挙行することができました。また、10月8日には、約18万人の方々にご来場いただいた第42回中区民祭り「ハローよこはま2017」を開催し、盛大にお祝いすることが出来ました。

この成功を一つのきっかけとして、今後も中区の活性化に尽力してまいりますので、引き続き皆さまのご理解・ご協力をお願い申し上げます。



中区制90周年・
開港記念会館100周年
記念事業実行委員会 委員長
平山 正晴

中区発展への再スタート

中区制90周年記念式典をはじめとした記念事業が大成功に終わることができ、改めて関係者の皆さまに厚く御礼申し上げます。

さて、中区はこれから新市庁舎の移転や、文化体育館の再整備、「東京2020オリンピック・パラリンピック」での野球・ソフトボール競技の横浜スタジアム開催等、さらなる発展が見込まれます。

これらを活かし、中区全体がさらに賑わうことで、来たる中区制100周年を笑顔で迎えられるよう、中区役所も全力で取り組んでまいりますので、今後のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

最後に、今回の記念事業の実施にあたりまして、特別顧問をはじめ、区民・企業・団体等多くの皆さまにご尽力を賜り、心から感謝申し上げます。



横浜市中区長
竹前 大

特別顧問にご就任いただいた方々



藤木企業株式会社
代表取締役会長
横浜港運協会会長
藤木 幸夫



株式会社 ホテル、ニューグランド
代表取締役会長
山下公園通り会会長
原 範行



川本工業株式会社
代表取締役社長
横浜商工会議所副会頭
川本 守彦

中区制 90 周年・開港記念会館 100 周年 記念事業概要

(実施期間：2016～2017年)

■ 目的

I 「シビックプライド(中区に対する誇りや愛着)の高揚」そして 「未来志向」の中区をめざします。

- (1) 中区民としての意識を高揚するとともに地域愛及び協働・自治意識を醸成します。
- (2) 区民の皆さま、区役所のみならず、区内すべての団体、機関、企業、施設等が共に区制90周年を祝福し、記念事業に関わることで、連携を強固にします。
- (3) 次代を担う子どもたちが未来に夢や希望を抱くとともに、区民の皆さまなどが10年後(区制100周年)の自身や中区を思い描き、未来に向けステップアップする契機とします。

II 開港記念会館100年の歴史を振り返り、歩んできた人と街を見つめます。

- (1) 国の重要文化財であり、中区公会堂である開港記念会館の100周年を区民の皆さまとともに祝福し、開港期からの区の歴史及び区の魅力・資源を再認識します。
- (2) 次代を担う子どもたちに、先人たちが培ってきた財産を継承していくとともに、次の100年に向けて、開港記念会館が区民の皆さまの大切な財産であることを伝える契機とします。

■ ロゴマーク

中区のマスコットキャラクター・スウィングーは、区制80周年のときに誕生しました。90周年のロゴマークは、未来に向かって飛び出すスウィングー！区制99周年まで、数字を1年ずつ更新して活用していきます。
[デザイン：(株)NDCグラフィックス]



建物をぐるりと囲んでいるのは、横浜を日本の一大貿易港へと発展させる原動力となった生糸。開港記念会館が生糸貿易商・石川屋の跡地に建ち、横浜貿易商人の拠点・横浜商法会議所(商工会議所の前身)が入居する町会所だった歴史に由来しています。外壁の赤レンガの色を全体のイメージカラーにしました。



■ キャッチフレーズ

かがやく港 ときめく未来 中区制90周年

全国から401人、831点の応募があり、池永一広(いけながかずひろ)さん(大阪府在住)の作品が記念事業実行委員会広報・企画部会で選ばれました。



ハローよこはま2016会場で行われた発表セレモニー。馬車道発横浜アイドル「ポニカロード」がお手伝い

中区 90 年のあゆみ

1927 (昭和 2) 年 10 月 1 日、横浜市に区制が敷かれ、鶴見区・神奈川区・保土ヶ谷区・磯子区とともに中区が誕生しました。当時の横浜は関東大震災後の復興事業の真っ最中。本格的な商工業都市建設へ向け近隣の町村を編入し、市域を約 3.6 倍に拡大する中、大きくなった横浜の行政を円滑に運営するため、区制が敷かれたのです。以来、横浜の中心として歩んできた中区。1935 (昭和 10) 年に発行された「中区勢要覧」にはこう記されています。「總てに冠たれ吾等の中區」。中区の歴史を写真とともに振り返りましょう。



中区誕生の頃の伊勢佐木町通り ※1
県下一の繁華街だった



初代中区役所は、当時の横浜市役所内 (場所は現市役所と同じ) に設置された/昭和初期 ※1



桜木町駅前にあった2代目中区役所/
昭和30年代前半



住吉町 (現・関内ホールの場所) にあった
3代目中区役所/1977 (昭52) 年

誕生のころの中区

面積

誕生時は現在 (2017 年) の約 1.6 倍。南区、西区の南側、港南区の一部を含む 33.47 km² でした。

人口

市域人口の 53.7% にあたる 284,146 人 (現在は約 15 万人)。横浜市民の半数以上が中区民だったのです。外国人も多く、1934 年の統計では市域外国人の 95% が中区に住み、山下町・山手町の世帯の約半数が外国人世帯でした。



■ 中区略年表

- | | |
|---------------|--|
| 1889 (明 22) 年 | 横浜市誕生 |
| 1917 (大 6) 年 | 開港記念横浜会館 (現・開港記念会館) 開館 |
| 1923 (大 12) 年 | 関東大震災 |
| 1927 (昭 2) 年 | 区制施行 (鶴見・神奈川・中・保土ヶ谷・磯子の 5 区誕生)
ホテルニューグランド開業 |
| 1930 (昭 5) 年 | 山下公園開園
横浜プール (現・元町公園プール) 開業 |
| 1935 (昭 10) 年 | 復興記念横浜大博覧会を山下公園で開催 |
| 1942 (昭 17) 年 | 中区役所が桜木町へ移転 |
| 1943 (昭 18) 年 | 中区から南区が分区 |
| 1944 (昭 19) 年 | 中区から西区が分区 |
| 1945 (昭 20) 年 | 横浜大空襲、連合軍の進駐・接収 |

- 1952 (昭27) 年 大さん橋接収解除
- 1953 (昭28) 年 第1回みなと祭開催 ※国際仮装行列始まる
- 1958 (昭33) 年 開港100年祭開催
- 1959 (昭34) 年 根岸湾埋立事業起工
開港記念会館が中区の公会堂に
- 1961 (昭36) 年 マリントワー開業、中区役所が住吉町に移転
- 1962 (昭37) 年 港の見える丘公園開園、横浜文化体育館開館
- 1964 (昭39) 年 根岸線の桜木町・磯子間開通
- 1972 (昭47) 年 市営地下鉄の伊勢佐木長者町・上大岡間開通
市電全廃
- 1976 (昭51) 年 第1回ハローよこはま開催
- 1977 (昭52) 年 マリナード地下街開業
根岸森林公園開園
- 1978 (昭53) 年 横浜スタジアム開業
本牧海づり施設開業
大通り公園開園
- 1982 (昭57) 年 米軍横浜海浜住宅地区(本牧)の返還
- 1983 (昭58) 年 中区役所現庁舎が日本大通りに完成
野毛地区センター開館 ※区内の地区センター第1号
- 1987 (昭62) 年 区制60周年で中区みなと音頭誕生
- 1989 (平元) 年 市政100周年で横浜博覧会開催
中図書館開館
横浜ベイブリッジ開通
開港記念会館のドーム復元と重要文化財指定
- 1992 (平4) 年 中スポーツセンター開館
新山下在宅支援サービスセンター(現・新山下地域
ケアプラザ)開館 ※区内の地域ケアプラザ第1号
- 1997 (平9) 年 区制70周年でチューリップを中区の花に選定
- 1998 (平10) 年 横浜ベイスターズ優勝 ※38年ぶり
- 2000 (平12) 年 横浜情報文化センター開館
- 2002 (平14) 年 赤レンガ倉庫開業
横浜にぎわい座開館
大さん橋国際客船ターミナル完成
日本大通りリニューアル
- 2004 (平16) 年 みなとみらい線開通
- 2007 (平19) 年 区制80周年で中区のマスコットキャラクター・スウィ
ンギー、シンボルマークを制定
- 2009 (平21) 年 横浜開港150周年
象の鼻パーク開園
- 2015 (平27) 年 区役所別館開設
- 2017 (平29) 年 区制90周年・開港記念会館100周年



国際仮装行列 1957(昭32)年 ※2
屋根の上から眺める見物客も。
馬車道で



賑わいを取り戻した横浜港 1957(昭32)年 ※2
外国の定期航路が復興し、戦前を上回る賑わいに



さよなら市電 1972(昭47)年
記念の花電車が走る。桜木町駅前



建設中の横浜ベイブリッジ 1988(昭63)年
下を通るのはクイーンエリザベス2世号



横浜開港150周年 2009(平21)年
花絵で飾られた日本大通り

区民が語る中区への思いや 開港記念会館の思い出

株式会社キタムラから寄贈していただいたオリジナルバッグプレゼント時（下欄参照）に、応募者の皆さまに中区への思いや開港記念会館の思い出を寄せていただきました。その中からいくつか紹介します。

幼稚園から小学校まで9年間、毎年、根岸森林公園に遠足に行っていました。皆で走り回ったり、ドングリを拾ったり、馬を見たり……森林公園には楽しかった思い出がたくさんあります！先日久しぶりに友人と森林公園でバスケットをしました。今度は、お花見に行きたいです。

【10代・本牧宮原】

公園が多い所が好きです。本牧山頂公園～根岸森林公園、自然がいっぱい、富士山がきれい。ワシン坂～港の見える丘公園～フランス山～山下公園～赤レンガ～横浜公園～カフェタイム～本牧通りをジョギングしています。今年のガーデンネックレスは写真を撮りまくっています。

【50代・本牧原】

中区の好きな所一春節の中華街、みなと祭の時のイセザキ町、秋のイチョウ並木の山下公園、横浜公園。今は横浜スタジアムがベイスターズカラーになりました。優勝した年は夜中に並びチケットを購入しました。山下町の近辺には、いい所がいっぱいあります。

【60代・山下町】

開港記念会館のステージで娘のピアノの発表会がありました。レトロな雰囲気の中で奏でられるピアノの音色は、一般のホールとは違って温かみのある音に聞こえました。素敵なひと時を過ごしました。

【40代・柏葉】

15才から中区に住んでいます。中区こそ！横浜を味わえるところだと思います。高校、大学と川崎へ通っていましたが……。キタムラバッグにミハマのクツをはき、ハマトラ？ファッションを愛用していました。中区が大好きで結婚しても中区を離れたくない強い思いで、今も変わらず中区在住です。

【40代・根岸町】

小学校、中学校と中区ですごし、どこの通りを歩いてもたくさんの思い出があります。山下公園での写生大会、外国人墓地でのクリーンアップ活動、県庁、マリントワー、ウチキパンの見学。私の人生の基礎は中区全体で出来ています。海も山もあり、この素敵な中区にずっと住んでたいです。次は自分の子どもに体験させられたら幸せです。

【30代・新山下】

中区制90周年
開港記念会館100周年

×
株式会社キタムラ

連携企画

応募者殺到！



キタムラオリジナルトートバッグを
100人にプレゼントしました！

元町の「株式会社キタムラ」から寄贈していただいた、中区制90周年・開港記念会館100周年のイメージを織り込んだ特製オリジナルトートバッグの区民プレゼントを行いました。

■広報よこはま中区版4月号のプレゼント企画として実施
応募総数601件。当選者の方からは「中区らしいステキなバッグでうれしい」という声をたくさんいただきました。

象の鼻パークが好きでよく遊びに行きます。ゴールデンウィークの頃になると出現する、リンゴのついた象の鼻のオブジェが大好きです。風でリンゴが飛ばされてきて、触れるとなんかちょっとうれしい。

【10代・本牧間門】

中区で生まれ、その後父の転勤で大阪・アメリカで生活してきました。中区に戻って10年以上が過ぎ、やっと私のホームタウンになりました。元町・中華街はいつ行っても楽しく、大好きな場所です。

【20代・立野】

長い間中区に住んでいます。落ち着いた感じで、大好きです。開港記念会館は、中区に住んで最初に覚えた名前であり、すばらしい会館です。何回かイベントも参加させていただいています。趣きがあり、誇りに思っています。

【70代・富士見町】

開港記念会館の塔の上からのながめと凛とした佇まいが好きです。開港記念会館の外観の絵も購入し、北米に赴任した際にも飾って毎日なつかしく見ていました。

【50代・本郷町】

中学生の頃、開港記念会館の一階の喫茶のところでクリームソーダを飲んだのが懐かしいです。今はないのが残念です。

【60代・末吉町】

開港記念会館は大正6年生まれで100周年、私の母も大正6年生まれで100才で健在です。私は77才になり、横浜生れの横浜育ち。若い頃、外国人墓地、港の見える丘公園、エキゾチックな山下公園、そして大さん橋などを日の暮れるまで歩き回りました。昭和54年、会社勤めをしていた頃、開港記念会館の中で講習会があり、一生懸命講義を聞いた懐かしい思い出があります。

【70代・本牧大里町】

「90・100周年応援リレー」より

バッグ当選者の皆さまにツイッターやフェイスブックに登場していただきました。

うれしい！早速、明日から使わせていただきます。



かわいいデザインですよ。有難うございます。



昔からキタムラのファンなので本当にうれしいです。



大切にに使わせていただきます。



センスの良いデザインが、好評でした

メイン事業

多くの方々とともに90周年をお祝いすることができ、メモリアルイヤーにふさわしい盛り上げを図ることができました。特に中区民祭り「ハローよこはま」では、区民の皆さまのみならず、多くの方々に来場いただき、90周年を区内外に広く周知することができました。また、次の区制100周年に向けた企画も取り入れ次年度以降につながる事業となりました。

中区制90周年記念式典

中区が区制施行90周年を迎えることを記念して、周年事業実行委員会と区役所の共催で、中区の“誕生日”である10月1日に中区制90周年記念式典を開催しました。

■実施日 2017/10/1 (日)

■会場 開港記念会館

■参加人数 約500人

第1部 記念式典

- 市歌斉唱 (赤い靴ジュニアコーラス)
- 主催者挨拶
- 中区功労者表彰
- 協賛者感謝状贈呈
- 来賓祝辞



市歌斉唱 (赤い靴ジュニアコーラス)



平山委員長挨拶



竹前区長挨拶



中区功労者表彰 長年、地域活動に携わってきた方々を表彰。代表して5人の方に表彰状をお渡ししました。横浜繊維振興会のご協力で横濱スカーフ親善大使にプレゼンターとしてお手伝いいただきました。



協賛者感謝状贈呈 記念事業への協賛を行っていただいた協賛者の個人部門・団体部門を代表して、4人の方に感謝状を贈呈しました(協賛者リストとはP.54～58に掲載)。

第2部 記念講演 「中区とわたし～これまでの歩みと未来のすがた～」

実行委員会特別顧問、横浜港運協会会長 藤木 幸夫 氏

戦中から戦後のご自身の経験と中区や横浜港の歴史を振り返り、中区そして横浜市の未来につながるお話をいただきました。



第3部 記念ジャズコンサート 「キャロル山崎、皆川トオルカルテット」

横浜にちなんだ曲が数多く演奏され、会場は祝祭感に包まれました。

《中区功労者》 (五十音順・敬称略)

青木 重行 上野町1・2丁目南部町内会会長	川上 桂司 中区環境事業推進委員連絡協議会石川打越地区会長	花井 一行 長者町6丁目町内会会長
秋澤 邦雄 太田町町内会会長	中区保健活動推進員会石川打越地区前会長	平野 朝子 関内地区連合町内会会長
芦原 将 若葉町町内会会長	曙1・2丁目町内会会長	住吉町町内会前会長
厚浦 千尋 上野町1・2丁目東部自治会会長	神定 功 本牧大里町町内会会長	平山 正晴 福富町町内会会長
阿部 倫三 モアレ横浜富士見町自治会会長	神田 信男 野毛町3・4丁目町内会会長	藤木 幸太 横浜港防犯協力会会長
新井 宏次 蓬萊町町内会会長	菊地 義則 横浜マリノア2号館自治会会長	藤村 秀樹 日本ボイスカウト神奈川連盟みなと地区横浜第43団リーダー隊長
有馬 敬二 中区歯科医師会前会長	久保 音男 本牧原町町内会会長	藤森 巧 パークシティ本牧自治会会長
有馬 弘政 望洋自治会会長	栗田 繁夫 元加賀町消防団団長	程島 正雄 新山下1丁目自治会会長
池田 信義 中区障害者団体連絡会会長	黒柳 育義 弥生町1・2丁目町内会会長	松浦 徳治 中区老人クラブ連合会前会長
石井 隆 中区スポーツ推進委員連絡協議会第4地区南部会長	小島 弘之 フロール山田町第2自治会会長	松澤 秀夫 ベイサイド新山下自治会会長
石田 良男 本牧二丁目南部町内会会長	小森 博行 日本ボイスカウト神奈川連盟みなと地区横浜第43団委員長	松野 正巳 長者町5丁目町内会会長
伊藤 正 北方町1丁目町内会会長	近藤 克己 中区青少年指導員協議会第4地区南部会長	松山 秀雄 横浜中納税貯蓄組合連合会会長
伊藤 義晴 弁天通町内会会長	酒井 忠興 シャレール海岸通自治会会長	三橋ヤエ子 末吉町4丁目あおぞら自治会会長
井上 圓三 中区青少年指導員協議会関内地区会長	佐藤真理子 寿地区民生委員児童委員協議会会長	簗嶋 興 山元町2丁目町内会会長
岩崎 孝 三吉・千歳町内会会長	杉野 芳之 野毛1丁目町内会会長	三森紀佐子 寿地区社会福祉協議会会長
岩崎 証司 山手防犯協会会長	鈴木 敏夫 上野町3・4丁目妙香寺町町内会会長	向山 秀樹 中区医師会前会長
岩村 和夫 本牧・根岸地区連合町内会前会長	須藤 伸一 本牧元町北部町内会会長	村田 由夫 寿地区自治会会長
岩村 喜公 第4南部地区社会福祉協議会会長	関 利定 日本ボイスカウト神奈川連盟みなと地区横浜第34団委員長	室津 滋樹 中区障害者団体連絡会前会長
牛山 裕子 伊勢佐木町3丁目共栄会会長	千田 晴久 桜木町1・2丁目町内会会長	柳澤 宏行 山手ガーデンア自治会会長
江野 路郎 中区青少年指導員協議会第1北部地区会長	外丸 吉男 中保護司会副会長	柳島 富男 第6地区連合町内会前会長
大久保迪夫 根岸町自治会会長	高田 信二 中区民生委員児童委員協議会元会長	滝之上・旭台町内会前会長
中区環境事業推進委員連絡協議会本牧・根岸地区会長	高島 一義 中区スポーツ推進委員連絡協議会第2地区会長	梁田理恵子 石川打越地区民生委員児童委員協議会会長
大嶋 生雄 野毛2丁目町内会会長	高松 正義 曙弥生5丁目町内会会長	中区主任児童委員連絡会前代表
大塚 俊彦 エムズ長者町自治会会長	但馬 勇 長寿町内会会長	山口紀久雄 中保護司会加賀分区分長
大野 勝敏 中区青少年指導員協議会第1地区中部会長	田代信太郎 長者町7・8・9丁目町内会会長	山口 徳江 かめサポート前会長
小俣 健 簗沢寺久保塚越町内会会長	棚橋桂太郎 相生町町内会会長	山口 宏 中区体育協会会長
影山 和夫 中区環境事業推進委員連絡協議会会長	谷口 安利 初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会会長	山口 明光 中区子供会連絡協議会前会長
笠間 裕 曙弥生3・4町内会会長	内藤 知子 中区食生活等改善推進員会副会長	山崎 勝弘 柏葉町内会会長
加藤 昇一 中区商店街連合会会長	永持 健 中区薬剤師会会長	吉野 次郎 NPO法人横浜スポーツアンドカルチャークラブ理事長
金子 豊 本牧大鳥自治会会長	中山 善雄 羽衣末広町内会会長	依田 龍治 石川町4丁目町内会会長
金原 康宏 フロール山田町第1自治会会長	南雲 誠司 埋地七ヶ町連合町内会会長	米山 満 中区スポーツ推進委員連絡協議会会長
鎌倉 崇 本郷町3丁目第2町内会会長	丹羽 博利 本牧三之谷町内会会長	渡辺 弘司 中区青少年指導員協議会第4地区北部会長
	野澤 誠一 中区青少年指導員協議会本牧・根岸地区会長	
	野田 佑一 中区環境事業推進委員連絡協議会第1地区中部会長	

掲載について同意のあった方を記載しています(役職は2017/10/1現在)

《成果》

約500人の方にご来場いただき、区制90周年を来たる100周年に向けた一つの節目としてとらえ、区民・事業者・区役所が新たに協働して取り組んでいく意識が醸成できました。

中区新年賀詞交換会

記念の年の最初の行事であり、キックオフ事業として位置づけられた中区新年賀詞交換会は、従来の招待者に加えて、中区制90周年・開港記念会館100周年記念事業にご協賛いただいた企業・団体の皆さまもお招きし、多くの方々にご来場いただきました。

例年の獅子舞に加えて、今回は赤い靴ジュニアコーラスの子供たちにも出演いただき、晴れやかな気持ちで新年を迎えることができました。

■実施日 2017/1/5 (木) ■会場 ローズホテル横浜 ■参加人数 500人



平山委員長挨拶



三上前区長挨拶



川本副会長挨拶



赤い靴ジュニアコーラス



本郷囃子連

《成果》

区役所のみならず、区民の皆さま、区内の各種団体、企業という多くの方々とともに記念の年の幕開けをお祝いし、今後本格的に始まる記念事業のスタートを切ることができました。

中区民祭り「ハローよこはま」

これまでに42回を数える歴史ある区民祭りであり、平成22年度に横浜公園・日本大通りに会場を移してからは、毎年12万人を超える来場があります。区民はもとより多くの来街者に親しまれているビッグイベントとなっています。28年度はプレYear事業として、29年度はメイン事業としてそれぞれ実施しました。

また、なか区民活動センター祭りも同時開催しました。

- 実施日 ①2017/10/8 (日) ②2016/10/9 (日)
- 会場 横浜公園・日本大通り
- 参加人数 ①18万人 ②14万人

第42回中区民祭り「ハローよこはま2017」



ミニ電車の運転 発足30周年を迎えたJR東日本が横浜公園内に線路を敷設してミニ電車の運転を行い、1,150人が乗車しました。



一日区長の委嘱
人気タレント・大島麻衣さんが一日区長を務めました。

水にひたせば光る
マグネシウムライト



マグネシウムライトが人気! 大勢の来場者がマグネシウムライト「灯-mawari」の無料配布や工作体験を行った(株)ペガソス・エレクトラの出店ブースを訪れました。



ハローよこはま ビジターカード
会場内の各エリアで、中区にまつわる特別なカードを来場者にプレゼントしました。カードの写真は横浜の写真家・森日出夫氏が撮影しています。



お絵かきイベント ヨコハマトリエンナーレ2017と連携し、来場者が下絵に自由に色を塗って1つの絵を完成させました。

同時開催

なか区民活動センター祭り



「笑顔の出会いを未来へつなごう」をテーマになか区民活動センター開設10周年を記念したお祭りを開催しました。

第41回中区民祭り「ハローよこはま2016」



数々の出店ブースが魅力を発信!

日産自動車(株)本牧専用埠頭が、スポーツカー「PENNZOIL Nismo GT-R」等の展示を行ったほか、区内8つの商店会からなる「Hello 商店街」が中区の商店街の魅力を発信する等、出店ブースは多くの来場者で賑わいました。



なか区民活動センター祭り

なか区民活動センターに登録している市民活動団体や街の先生が出展し、ワークショップや舞台発表などで、日頃の活動のPRを行いました。

記念バナーフラッグの掲出

周年ロゴを使用したバナーフラッグを会場内に掲出。2年にわたり、区庁舎内や各種イベント等で掲出し、事業の盛り上げを図りました。



《 成果 》

「ハローよこはま2016」では、記念事業のキャッチフレーズ披露や会場内へのバナーフラッグの掲出等、記念事業年を見据えた広報展開を重視しました。また「ハローよこはま2017」では、一日区長の委嘱などで区制90周年に花を添えた他、区制100周年を見据えた10年間の継続企画「ビジターカード」の発行も開始し、来場者数18万人という大きな成果を残しました。

元気フェスタ21

「10年後のワクワクのために ～延ばそう 健康寿命～」という未来の健康を見据えたテーマで、公衆衛生に関わる12の団体が、体の健康に関する測定や、食べ物のバランスチェックなど区民の皆さまの生涯にわたる健康づくりに寄与することを目的に開催しました。

- 実施日 ①2017/10/8(日) ②2016/10/9(日)
- 会場 横浜公園・日本大通り・横浜情報文化センター
- 参加人数 ①6,088人 ②5,760人



横浜公園で横浜中央YMCAのスポーツインストラクターと健康体操!



血圧測定や骨密度測定、血管年齢測定など健康に関する測定がたくさん!

《 成果 》

2017年は横浜中央病院によるロコモ体操を取り入れ、例年より多くの方に参加いただきました。お客様からは、これを機に健康に関心をもって、10年後の区制100周年も元気にお祝いしたいという感想をいただき、好評でした。

ウォーク&健康フェスティバル

区民の皆さまにウォーキングを中心とした健康づくりに一層取り組んでいただけるよう、区内を巡る 10 コースのウォーキング体験と、区役所別館とTHE BAYSを会場とした健康フェスティバルを開催しました。ウォーキングで中区の魅力を再発見し、健康フェスティバルでは、10 年後も健康でいるための「健康づくり宣言」写真撮影のほか、ヨガや横浜産野菜即売などが行われ、楽しく健康づくりを体験していただきました。

- 実施日 2017/11/12 (日)
- 会場 区内各所、中区役所別館・THE BAYS
- 参加人数 延 1,318 人



健康づくり宣言
10年後の健康づくり目標を宣言



野菜の販売
横浜産野菜の販売会場は大賑わい!



ウォーク
中区マスコットキャラクター・スウィングーがゴール地点でお出迎え!



ヨガ体験
ヨガの呼吸法やポーズを体験中



ウォーク
晴天の中、気持ちよくウォーキング!

《 成果 》

ウォーキングでは、緑豊かな公園、潮風を感じる港、歴史を感じる史跡など中区の魅力を再確認でき、中区民であることを誇りに感じていただきました。健康フェスティバルでは、様々な健康づくり体験を通し、10年先も元気でいられるようにバランスの良い食事や適度な運動を心掛けたいと思っていただけました。

連携事業

企業や団体が実施する周年事業等と連携し、タイアップ企画の実施、イベントへの後援・協力の支援などを行い、中区制90周年・開港記念会館100周年の盛上げを図りました。

《成果》 企業や団体と事業を実施したことにより、区内外に広く中区制90周年・開港記念会館100周年をPRすることができました。また企業・団体等との連携が強まり、次の100周年へのステップとなりました。

※実施年はすべて2017年

吉田新田完成350周年・馬車道150周年との連携

現在、多くの人々が行き交う関内・関外地区の広範囲は、江戸時代初期までは入海でした。その後、吉田勘兵衛が中心となり、横浜の礎ともいえる吉田新田の干拓が350年前に完成しました。そして、外国人が行き交う港町として、また様々な西洋文化及び技術の発祥の地として発展する礎となった馬車道が150年前に完成しました。

中区の貴重な財産と言える吉田新田及び馬車道の魅力を改めて多くの区民の方々に知っていただくため、中区制90周年・開港記念会館100周年と連携しながら、吉田新田完成350周年・馬車道150周年を記念した取組を行いました。



吉田新田関連案内板の設置



2017(平成29)年3月に長者橋付近の歩道上に、吉田新田埋立ての中心人物である吉田勘兵衛の旧邸宅跡周辺の案内板を設置しました。

案内板では、現在との比較でタイムスリップ体験ができる吉田勘兵衛の旧邸宅図のほか、旧邸宅内にあった大井戸(復元)や、埋立ての際の土採り場跡に設置されている天神阪(坂)碑等を紹介しています。

設置後、横浜市中心図書館の「吉田新田完成350周年」展示や各種メディアにおいても紹介され、吉田新田の歴史が広く周知されました。

吉田新田・馬車道の名所めぐりウォーキングの開催 11/3祝

NPO法人横浜シティガイド協会の協力のもと、区内の吉田新田・馬車道の歴史及び魅力を再発見するため、新旧の中区庁舎や開港記念会館などを含めて解説付きで巡るウォーキングツアーを開催しました。



快晴の中、天神阪(坂)碑を目指す参加者とガイド

当日は天候に恵まれ、10代から80代までの幅広い世代が参加しました(計147人)。

ウォーキングツアーの参加者には、馬車道商店街協同組合から提供された「馬車道150周年記念缶バッジ」等をプレゼントしました。参加者からは、「いつも通っていたが、すぐそばにいろいろと中区の歴史にまつわる名所があったので興味深かった」等の感想をいただきました。



チラシはデザイナーにお願いしました

〈馬車道商店街実施の記念事業〉



あいすくりーむ発祥記念イベント 5/9火

5/9はアイスクリームの日。発祥地・馬車道でアイスクリームを無料プレゼント。馬車道マルシェも開催しました。

馬車道まつり

10/31火▶11/3祝

開港当時の雰囲気を楽しめる馬車・人力車の無料試乗会、ワゴンセール、コンサートなどを実施しました。



150周年記念シンポジウム 7/14金

テーマは「次代へ、馬車道を生きる」。歴史文化の漂うまちづくりをめざしたこれまでの取組を振り返り、馬車道や横浜の未来への期待を語り合いました。

民生委員制度創設 100 周年



記念誌発行

6/20火

民生委員制度100年の歩みと記念座談会や各地区の取組を掲載し、民生委員活動を紹介しました（発行：4,000部）。



記念講演会
「福祉の心、つどい、あふれる街づくりのために」

7/6木

講師は元NHKキャスター、現福祉ジャーナリストの町永俊雄氏でした。



記念式典 12/4日

民生委員・児童委員として地区活動に功労のあった方の表彰と祝賀会を行いました。

大佛次郎生誕120年



テーマ展示 I

「大佛次郎のヨコハマ・スピリット」 3/16(木) ▶ 7/9(日)

大佛次郎の生活を彩った当時のモダン・ヨコハマの雰囲気を再現しました。

記念講演会 I



「鹿島茂の直球勝負!! ～今、民主主義とは何かを問う～」 6/18(日)

「フランス第三共和政と大佛次郎」をテーマに鹿島茂氏（仏文学者）が講演しました。



大佛次郎賞受賞記念講演会 4/13(木)

幅広い分野で活躍した横浜出身の作家・大佛次郎を讃えて創設された賞。2017年受賞者の浅田次郎氏（作家）による講演を行いました。



テーマ展示 II

「大佛次郎と501匹の猫」 7/13(木) ▶ 11/12(日)

生涯を通じて500匹以上の猫を飼った大佛次郎の猫に関する愛蔵品を展示しました。

記念講演会 II

II

大佛次郎生誕120年記念講演会 II

『物語作者大佛次郎』

講師 辻原 登

【作家・神奈川近代文学館館長】

長編『ついでに』、『ついでに2』、『ついでに3』、『ついでに4』、『ついでに5』、『ついでに6』、『ついでに7』、『ついでに8』、『ついでに9』、『ついでに10』、『ついでに11』、『ついでに12』、『ついでに13』、『ついでに14』、『ついでに15』、『ついでに16』、『ついでに17』、『ついでに18』、『ついでに19』、『ついでに20』、『ついでに21』、『ついでに22』、『ついでに23』、『ついでに24』、『ついでに25』、『ついでに26』、『ついでに27』、『ついでに28』、『ついでに29』、『ついでに30』、『ついでに31』、『ついでに32』、『ついでに33』、『ついでに34』、『ついでに35』、『ついでに36』、『ついでに37』、『ついでに38』、『ついでに39』、『ついでに40』、『ついでに41』、『ついでに42』、『ついでに43』、『ついでに44』、『ついでに45』、『ついでに46』、『ついでに47』、『ついでに48』、『ついでに49』、『ついでに50』、『ついでに51』、『ついでに52』、『ついでに53』、『ついでに54』、『ついでに55』、『ついでに56』、『ついでに57』、『ついでに58』、『ついでに59』、『ついでに60』、『ついでに61』、『ついでに62』、『ついでに63』、『ついでに64』、『ついでに65』、『ついでに66』、『ついでに67』、『ついでに68』、『ついでに69』、『ついでに70』、『ついでに71』、『ついでに72』、『ついでに73』、『ついでに74』、『ついでに75』、『ついでに76』、『ついでに77』、『ついでに78』、『ついでに79』、『ついでに80』、『ついでに81』、『ついでに82』、『ついでに83』、『ついでに84』、『ついでに85』、『ついでに86』、『ついでに87』、『ついでに88』、『ついでに89』、『ついでに90』、『ついでに91』、『ついでに92』、『ついでに93』、『ついでに94』、『ついでに95』、『ついでに96』、『ついでに97』、『ついでに98』、『ついでに99』、『ついでに100』、『ついでに101』、『ついでに102』、『ついでに103』、『ついでに104』、『ついでに105』、『ついでに106』、『ついでに107』、『ついでに108』、『ついでに109』、『ついでに110』、『ついでに111』、『ついでに112』、『ついでに113』、『ついでに114』、『ついでに115』、『ついでに116』、『ついでに117』、『ついでに118』、『ついでに119』、『ついでに120』

2017年 **10月9日(月・祝)** 14:00開演 13:30開場

会場：東立神奈川近代文学館 展示館2階ホール（定員220名）

料金：1,000円（会場内税込）

チケット購入方法・観覧案内・会場案内については裏面をご覧ください

主催 大佛次郎記念館 東立神奈川近代文学館

「物語作者 大佛次郎」 10/9(祝)

神奈川近代文学館長でもある辻原登氏（作家）が講演しました。



ミニ・ビブリオバトル 11/25(土)

ビブリオバトルは本の紹介ゲーム。幼いころから本好きだった大佛次郎にちなみ、「市民の読書活動推進月間」の11月に実施しました。

tvk 開局 45 周年

2017 tvk 秋じゃないけど収穫祭 5/27(土)・28(日)

横浜公園・日本大通りで開催。
スウィングーが中区制 90 周年の PR をしました。

JR 東日本 発足 30 周年

JR 東日本 駅からハイキング

中区の観光スポットを回るコースが設けられました。

10/7(土) ▶ 11/12(日)

「根岸線を歩こう! 中区制 90 周年記念!
港の歴史再発見コース!」(桜木町駅発コース)

11/18(土) ▶ 12/24(日)

「根岸線を歩こう! 中区制・磯子区制 90 周年記念
知人ぞ知る横浜、街と自然巡り」(磯子駅発コース)

第 42 回中区民祭り「ハローよこはま 2017」

10/8(日)

ミニ電車の運転を行いました ➡ P.12 参照



桜木町駅発コースのマップ



両コースにご参加いただいた方に、このオリジナルマップケースを差し上げました。

キリンビール創業 110 周年



キリンビール工場見学ナイトツアークルーズ 11/17(金)

中区発祥であるキリンビール(株)の横浜工場(鶴見区生麦)見学ツアーを行いました。行き帰りは船上から横浜の夜景を堪能しました。



横浜クリスマスイルミネーションクルーズ 12/21(木)

船上から横浜三塔を見渡せるスポットを案内するなど、横浜夜景の名所を巡りました。乗船中には、キリンビール横浜工場限定醸造の「横浜づくり」なども提供されました。

その他の連携



キタムラ オリジナルトートバッグの区民プレゼント
(株式会社キタムラ)

※ 3/11(土)「横濱三塔の日2017」でのお披露目式
区民100人プレゼント用にご提供いただきました。
➡ 詳しくはP7に掲載



横浜にぎわいの寄席 11月興行 中区民優待デー (横浜にぎわいの座)

11/1(水) ▶ 7(火)

多くの区民が楽しみました。スウィングーが中区制90周年PRもしました。

スタッフジャンパー寄贈

(株式会社 ダイイチ)

100着のジャンパー
を寄贈いただきました!



「Manhoo!」アプリ×区制90周年デザインマンホール 10/21(土)・22(日) (東芝デザインセンター)

マンホールの蓋を探して撮って集めて街を楽しむ「Manhoo!」アプリで地域の活性化を図る実証実験に、区制90周年ロゴマークをデザインしたマンホールも参加。撮影すると近隣の店のクーポン情報が得られるという設定でした。



赤レンガ倉庫そばに設置

開港記念会館 100周年記念



本町小の児童が、同小出身で横濱三塔協議会会長の山本氏から開港記念会館の歴史を学習 (8/30(水))



地下室がヨコハマトリエンナーレ2017の会場に

横浜信用金庫のご提案により、2017年のカレンダーに開港記念会館のイラストを掲載

60件以上の市民活動団体・各種機関の催しでロゴマークなどを利用していただき、ともに中区制90周年を盛り上げました。

たとえば



アフリカンフェスティバル
3/24(水) ▶ 26(日)



全ほどスリッパ卓球選手権大会
中区予選会 7/23(日)



みんなで歌おう! 楽しく歌おう!
歌の贈り物 9/23(祝)
etc.

区民提案事業

区民等により組織された団体が地域や組織の独自性を活かして自主的に行う「中区制90周年・開港記念会館100周年」を記念する事業・行事に対し、補助金を交付することで、「祝祭感・一体感・地域愛の醸成」を目指し区民提案事業を公募しました。選定された19の事業が実施されました。

- 多くの区民がイベントに参加し、中区の歴史（中区制90周年、開港記念会館100周年、吉田新田完成350周年、馬車道150周年等）に対する理解が深まり、中区への愛着につながりました。
- 次世代を担う子どもたちが地域愛を深めるための事業も数多くあり、中区制100周年につながるものとなりました。
- 開港記念会館100周年記念月間の7月に開催された区民提案事業を通じて、多くの区民と100周年という記念すべき年をお祝いすることができました。歴史ある建物を身近に感じることで、開港記念会館への愛着につながりました。

■ 開港記念会館100周年記念月間に実施した事業

右記の区民提案事業は、同月間のページ(P.35~36)に掲載しています。

- キューバ・キューバ・キューバ
- 横浜中区オペラ
- バッハの音楽劇
- 全国童謡サミット in よこはま

黄金町コンシェルジェ講座・ツアー

NPO法人黄金町エリアマネジメントセンター

- 実施日 〈講座・ワークショップ〉 2017/2/12(日)～9/24(日)の間 計11回
〈まちあるきツアー〉 2017/10/15(日)
- 会場 高架下スタジオSite-Dほか 中区全域
- 来場・参加人数 131人

《内容》

区制90周年を迎えた中区の歴史や文化を学び、伝えていく担い手として「コンシェルジェ(案内人)」の育成を行いました。コンシェルジェの方々には、「まちあるきツアー」を企画いただき、ツアー参加者に中区の魅力を伝えました。

《成果》

コンシェルジェが企画したまちあるきツアーでは、区内のキャラクターを取り上げ、参加した市民からは「新しい視点でのまちあるきで多くの発見があり、今まで以上に中区に愛着を持った」といった感想をいただくなど、地域愛の醸成につながりました。



まちあるきで中区の魅力を再発見!

中区制90周年事業／横浜市民ミュージカル 吉田新田350周年記念公演 「おさん伝説～遙かなる時をこえて～」

横浜市民ミュージカル公演実行委員会

- 実施日 2017/1/29 (日) 2回公演
- 会場 関内ホール 大ホール
- 来場・参加人数 1,800人

《内容》

吉田新田完成350周年を記念した市民参加型ミュージカルを公演しました。荒天により埋立てが難航した、吉田新田での「『おさん』という娘が人柱になって嵐を鎮めた」という伝説を演目としました。

吉田新田の歴史を振り返りやすいよう画像・写真等の資料を物語の冒頭に盛り込みました。



演じた市民一同による感動のフィナーレ！

《成果》

公演は6歳から80歳までの約70人の市民が参加して行い、2回の公演がほぼ満席となりました。会場が大きな感動で包まれ、再演を望む声が出ました。

参加された市民から、吉田新田の完成が、その後の横浜の開港・発展につながったという歴史を改めて振り返ることができ、中區に愛着が湧いたとの声をいただきました。

大横浜・中區の広さに驚き！90周年の中區の歴史を歩く

NPO法人横浜シティガイド協会

- 実施日 2017/4/2 (日)、4/23 (日)、5/14 (日)、8/20 (日)、9/30 (土)、11/18 (土)
- 会場 区内外6コース
- 来場・参加人数 500人

《内容》

区制90周年を記念して、90年前の中區(当時の区域)のまちを歩き、まちの歴史の変遷を感じながら、先人を偲ぶツアーを6回開催しました。

《成果》

テーマごとに異なるコースを設定し、中區の歴史的な背景を深く知っていただくことで、地域愛の醸成に繋がりました。参加者から「90年前の中區がこんなに広いとは思わなかった」、「中區の歴史がまさに横浜の歴史だと改めて知った」、「中區に愛着が湧いた」というような声をいただきました。



ガイドの説明を熱心に聞き入る参加者

住吉町入船通りまつり

住吉町入船通りまつり実行委員会

- 実施日 〈春祭り〉 2017/4/23 (日)、〈秋祭り〉 11/3 (金・祝)
- 会場 住吉町2~5丁目の入船通り 関内ホール前
- 来場・参加人数 2,000人

《内容》

住吉町入船通りで春祭り及び秋祭りを開催し、区制90周年・開港記念会館開館100周年のPRを行いながら、お祝いイベントを行いました。

《成果》

区制90周年・開港記念会館開館100周年やスウィングを知らない来場者に対してPRをすることによりお祝いムードが高まりました。

「ぬりえコーナー」では、約180人の子どもたちが熱心に90周年版のスウィングのぬりえに取り組み、子どもたちとスウィングの笑顔が溢れるお祭りになりました。



晴天の中、多くの来場者で賑わう入船通り

祝 JACK100歳!! アニバーサリー・タンゴ・コンサート

NPO法人三田教育研究所 オルケスタYOKOHAMA

- 実施日 2017/5/5 (金・祝)
- 会場 開港記念会館
- 来場・参加人数 481人

《内容》

開港記念会館100歳の特別なお祝いとして、タンゴにアレンジした横浜市歌等、なじみのある音楽や区制90周年を迎える中区が舞台の「横濱タンゴ」や「山手丘の上」といった歌を演奏しました。

《成果》

来場者には、長く横浜に住んでいながら開港記念会館を初めて知った方や100周年を迎えることを初めて知った方がいるなど、タンゴの魅力とともに、開港記念会館の魅力が広がりました。



軽快な音楽に合わせたパフォーマンス

スウィングーと同じ、今年、10周年を迎えるダンスの祭典 中区ダンスフェスティバル2017

中区ダンスフェスティバル実行委員会

- 実施日 2017/6/17 (土)
- 会場 関内ホール 大ホール
- 来場・参加人数 1,263人 (出演者 429人 観客 834人)

《内容》

公募で集まった出演者がダンスを披露しました。周年を盛り上げるために作成した「ビバ！スウィングー」という曲に合わせて歌い、スウィングーと一緒にダンスを披露しました。

《成果》

4歳から80歳までの幅広い世代が参加し、特別に作曲した「ビバ！スウィングー」をスウィングーとともに踊ることで、会場が一体となり、祝祭ムードが広がりました。



出演者一同によるカーテンコール

まちの90年をジャズで振り返る横浜ジャズ物語 横浜モカンボセッション2017

ジャズ喫茶ちぐさ・吉田衛記念館

- 実施日 2017/7/22 (土)
- 会場 横浜にぎわい座
- 来場・参加人数 350人

《内容》

今もなお、語り継がれている伊勢佐木町にあったクラブ「モカンボ」での昭和29年の伝説のジャムセッションを横浜にぎわい座で再現しました。

当時の伊勢佐木町の様子や横浜のジャズクラブ、ミュージシャンについて紹介する等、中区の文化的な歩みを振り返り、魅力を発信しました。

《成果》

ステージ演奏では栈敷席から舞台上がって演奏に加わる等、会場が一体感に包まれ、大きく盛り上がりました。

ジャズ文化を通じて、まちの歴史が伝わり、イベント終了後も、近隣商店街が賑わいました。



伝説のジャムセッションを披露！

Sing Sing Sing 大合奏大会2017

横浜 JAZZ 協会

- 実施日 2017/8/11 (金・祝)
- 会場 開港記念会館
- 来場・参加人数 400人

《内容》

楽器を持参した参加者全員でスウィングジャズの名曲「Sing Sing Sing」を演奏し、周年を祝いました。戦後神奈川の資料写真パネル展を開催し、中区の歴史を紹介しました。

《成果》

客席の参加者とステージの演奏者を含めた会場全体が合奏でつながり、強い一体感を感じられるイベントとなりました。

同時に開催した写真パネル展では、終戦直後の関内等を展示し、中区の歴史を振り返ることができました。



参加者も楽器を持ち寄り、ステージと客席が一体に

YOKOHAMA 本牧ジャズ祭2017

YOKOHAMA 本牧ジャズ祭実行委員会

- 実施日 2017/8/26 (土)
※パネル展：2017/6/24 (土)～7/10 (月) …中図書館
2017/7/12 (水)～8/12 (土) …本牧山頂公園レストハウス
- 会場 本牧市民公園
- 来場・参加人数 1,000人

《内容》

90周年を記念して、かつて異国の地であった本牧地区の変遷をジャズ祭とともに振り返りました。

中図書館及び本牧山頂公園レストハウスで、本牧ジャズ祭の歴史を振り返るパネル展を開催しました。

《成果》

夏季については、数年間の中止期間を経て久々の開催となったイベントで、会場が一体となつて多いに盛り上がり、本牧地区住民の地元愛・地域愛の醸成につながりました。



本牧ジャズ祭りの復活に会場は大盛り上がり！

横浜室内合奏団コンサート

横浜室内合奏団

- 実施日 2017/8/27 (日) 午前の部・午後の部
- 会場 開港記念会館
- 来場・参加人数 350人

《内容》

障害者、高齢者など地域の全ての方々が気軽に楽しめるクラシックコンサートを開催しました。午前の部は0歳児から未就学児、障害児及び高齢者の方を無料招待し開催しました。午後の有料コンサートでは、開港記念会館100周年を記念して特別作曲した曲を披露しました。

《成果》

普段はなかなかコンサート会場に行けない方々に、生でクラシックを聞けるチャンスを提供し、楽しんでいただきました。

演奏の合間に作曲の経緯や開港記念会館の歴史を紹介することで、来場者の曲目や開港記念会館への理解を深めることができ、演奏者と客席が一体となり音楽の楽しさが共有されました。



クラシカルな演奏に聴き入る観客♪

吉田まちじゅう子どもワークショップ・中区を知ろう！ 中区をつくろう！

一般社団法人 吉田町名店街会

- 実施日 2017/9/16 (土)
- 会場 吉田町町内会館 (雨天による変更)
- 来場・参加人数 72人

《内容》

子どもたちに中区や地域の歴史に対する愛着を持っていただくため、中区のシンボルになるような建物や街などをモチーフにした缶バッジとうちわを作成するワークショップを開催しました。

《成果》

ワークショップに参加した子どもたちは、各自が作成したオリジナルグッズを通じ、グッズのモチーフとなっている中区の建築物やロゴマークに愛着を持っていただきました。子どもたちが中区を愛するきっかけとなりました。



作成したうちわに満足

記念講演会

～次世代を担う外国につながる子どもたちに大きな夢を～

なか国際交流ラウンジ

- 実施日 2017/9/24 (日) 第7回中区多文化フェスタ同時開催
- 会場 開港記念会館
- 来場・参加人数 750人 (全体)

《内容》

開港とともに始まる横浜の歴史を背景に、中区の発展に貢献してきた外国人コミュニティの次世代を担う子どもたちの育成をテーマに記念講演会を開催しました。

《成果》

外国につながる子どもたちが、先輩たちの話を間近で聞くことができ、勇気と希望を持つことができたという声をいただきました。地域で支援する多くの区民が外国につながる子どもたちに対する理解を深めることができ、共感の声をいただきました。



中区出身の陳天璽^{てんじ}さんによる情熱的な講演

岡倉天心フォーラム 開港場横濱一天心がいたころ

岡倉天心市民研究会 (岡倉天心横浜顕彰会)

- 実施日 2017/10/21 (土)、22 (日)
- 会場 開港記念会館
- 来場・参加人数 255人

《内容》

岡倉天心生誕の地である開港記念会館などの天心ゆかりの地の見学を通じて、近代日本美術の発展に大きな功績を残した岡倉天心の功績を再認識するツアーを開催しました。

講演やパネルディスカッションを通じ、幼少期の岡倉天心とその時代を振り返りました。

《成果》

岡倉天心生誕の地・開港記念会館にふさわしい内容で、会場内は熱気に包まれました。岡倉天心の歴史を改めて再認識し、地域愛を醸成する絶好の機会となりました。



白熱したパネルディスカッション！

OPEN! BLUFF Archives

～中区山手の歴史はおもしろい!歴史を未来の中区につなげよう!～

山手歴史文化研究会

- 実施日 2017/11/9 (木) ～ 11/22 (水)
- 会場 エリスマン邸 2階展示室
- 来場・参加人数 5,394人

《内容》

中区が誕生した90年前の1927年にスポットを当て、山手のまちや当時の外国人の暮らしの様子に関するパネル展示及び展示内容の解説を行うセミナーを開催しました。

《成果》

多くの方々がエリスマン邸を訪れ、パネル展示をご覧になり、山手に対する理解を深め、まちへの興味をもっていただくことができました。

また、展示場所さえ確保できれば、今回作成したパネルを利用することで、中区と山手の歴史を広く周知・共有することの継続が可能となりました。



山手の歴史を一堂に紹介

中区制90周年・開港記念会館100周年記念 特別クリスマスキャロルコンサート

NPO法人ハマのJACK

- 実施日 2017/12/17 (土)
- 会場 開港記念会館
- 来場・参加人数 410人

《内容》

横浜にちなんだ曲や横浜市歌を会場一同で歌うなどしながら、周年記念を祝うコンサートを開催しました。

中区の小学生向けのハンドベルのワークショップを開催し、演奏会の最後に横浜少年少女合唱団とプロの演奏家で構成された弦楽オーケストラとの共演で発表しました。

《成果》

コンサートではクリスマスにちなんだ曲目を揃え、親しみある音楽を楽しんでいただきました。

演奏会の最後には、ワークショップに参加した小学生による、一生懸命な演奏で会場が感動に包まれました。



中区制90周年のフィナーレを飾る満員のコンサート!

区主催・共催事業

★印は中区主催事業

1/7^土

平成29年中区消防出初式

会場：横浜情報文化センター
共催：平成29年中区消防出初式実行委員会

1/15^日

中区小学生国際なわとび大会★

会場：横浜文化体育館

1/25^水

中区人権啓発講演会★

会場：開港記念会館

1/29^日

ENEOS杯ジュニアフットサル大会

会場：JXTG エネルギー（株）根岸製油所体育館
共催：中区サッカー協会

2/4^土

山下洋輔&大谷康子 ジョイントコンサート

会場：開港記念会館
共催：横浜 JAZZ 協会

2/4^土

なかくっ子フェスティバル

会場：間門小学校
共催：中区青少年指導員協議会
中区子供会連絡協議会
間門小学校放課後キッズクラブ

2/11^祝

YOKOHAMA 本牧ジャズ祭冬の陣

会場：開港記念会館
共催：YOKOHAMA 本牧ジャズ祭実行委員会



2/19^日

中区ソフトバレーボール大会

会場：中スポーツセンター
共催：中区スポーツ推進委員連絡協議会

2/20^月

平成28年度中なかいいネ！ 発表会&中区社会福祉大会

会場：開港記念会館
共催：中なかいいネ！推進会議
中区社会福祉協議会



2/28^火

寄席 de 防犯

～地域の安全・安心な生活を考える集い～

会場：横浜にぎわい座
共催：地域自主防犯活動委員会

3/5^日

YC & AC キッズフットサル大会

会場：YC & AC グラウンド
共催：YC & AC 中区サッカー協会

3/11^土

東日本大震災復興支援 さんりく“がんばっぺし”心プロジェクト 『被災地花いっぱい運動』街頭募金

会場：桜木町駅前、伊勢佐木町、日本大通り
共催：中区社会福祉協議会、中区ボランティア連絡会、
なか4D倶楽部、中区災害ボランティアコーディネーター連絡会

5/20^土

中区クリーンアップDAY! 2017★

会場：桜木町駅前～大通り公園

6/9^金

認知症普及啓発講演会★

会場：中区役所

6/11^日

中区文明開化ウォークラリー

会場：山下公園他
共催：中区スポーツ推進委員連絡協議会
中区青少年指導員協議会

6/27^火

ロコモ予防講座と中区を知る街歩き★

会場：中区役所他

6/30(金)

なかくっ子クルーズ

会場：ロイヤルウイング
共催：(株) ロイヤルウイング

7~9月

明るい選挙推進作文コンクール★

7~10月

中区交通安全こどもポスターコンクール

会場：横浜公園(表彰式)
共催：中区交通安全対策協議会

7/22(土)~9/30(土)

中区民利用施設スタンプラリー★

会場：区内の区民利用施設 25か所

7/29(土)・7/30(日)

横浜市民こどもミュージカル

会場：関内ホール
共催：横浜市民ミュージカル公演実行委員会

7/30(日)

山下会子どもフェスタ

会場：山下公園
共催：山下会子どもフェスタ実行委員会

8/15(火)・16(水)

中なかこども縁日★

会場：中区役所別館

8/18(金)

中学生 中なかおいしいワークショップ★

会場：中区役所別館

8/19(土)

食中毒予防キャンペーン(飛鳥II船内探検)

会場：飛鳥II船内
共催：中区食品衛生協会

8/5(土)・9/9(土)

青と緑の学校

会場：飯能市内、中区内
共催：飯能市・横浜市中区友好交流協議会

9/22(金)

老人福祉大会

会場：開港記念会館
共催：中区老人クラブ連合会、中区社会福祉協議会

9/24(日)

中区多文化フェスタ★

会場：開港記念会館

10/1(日)~11/30(木)

なか区ブックフェスタ2017

会場：区内読書関連施設・企業
共催：中区ブックフェスティバル実行委員会

10/18(水)

中区保育所等利用申請説明会★

会場：開港記念会館

10/30(月)

ふれあい運動会

会場：中スポーツセンター
共催：中区老人クラブ連合会

11/9(木)

中区老人クラブ研修会★

会場：横浜市健康福祉センター

11/10(金)

中区保育園駅伝大会★

会場：本牧山頂公園

11/19(日)

中区小学生ドッジボール大会

会場：中スポーツセンター
共催：中区スポーツ推進委員連絡協議会

11/25(土)

本活コミュニケーション in エリスマン邸

会場：エリスマン邸
共催：横浜市緑の協会

11/25(土)

大佛次郎記念館ミニ・ビブリオバトル

会場：大佛次郎記念館
共催：横浜市芸術文化振興財団

11/28(火)

平成29年度中区ハマロード・サポーター交流会★

会場：中土木事務所

12/1(金)

中区公園愛護会交流会★

会場：開港記念会館

12/9(土)

がんシンポジウム2017

会場：開港記念会館
共催：NPO法人 Spes Nova

12/16(土)~2/28(水)

演劇クエスト・横濱パサージュ編★

会場：区内商店街



開港記念会館 100周年記念事業

開港記念会館は、横浜開港50周年を記念し、市民の寄付金により1917(大正6)年6月30日に竣工し、翌7月1日に「開港記念横浜会館」として開館しました。以来、横浜の代表的建造物の一つとして多くの市民に親しまれてきました。現在は国の重要文化財であり、中区の公会堂である開港記念会館の100周年を区民の皆さまとともに祝い、その歩みを振り返り、次の100年につなげていく契機とする事業を展開しました。

- 多くの方に開港記念会館100周年記念誌『「ジャックの塔」100年物語』を手にとりいただき、開港記念会館の価値を広く市民の皆さまに知っていただくとともに、開港記念会館の歴史を記録として残すことができました。
- 2年間に渡り様々な記念イベントを開催しましたが、多くの市民の皆さまが開港記念会館に集い、100周年を祝い盛り上げました。開港記念会館の歴史に対する理解を深めるとともに、多くの市民の皆さまと一緒に開港記念会館の思い出をつくることができました。また、多くの子どもたちがイベントに参加し、開港記念会館の次の100年につなげることができました。



100周年記念イベント

記念式典

- 実施日 2017/7/1(土)・2(日)
- 会場 開港記念会館

長い歴史を刻んできた開港記念会館の100周年を祝い、その歴史や文化を育んできた多くの先達に感謝するとともに区民及び会館を愛する人々が中心になって、これからの100年を予感させるイベントを開催しました。

これまで開港記念会館に多大な貢献をしていただいた個人(4人)と団体(5団体)に平原敏英副市長より市長感謝状を贈呈しました。



赤い靴ジュニアコーラスとともに横浜市歌斉唱



平山実行委員長による挨拶



市長感謝状贈呈

横浜市開港記念会館 100周年記念 市長感謝状受贈者 (敬称略)

個人	団体
吉田 鋼市	清水建設株式会社
平山 健雄	横浜商工会議所
城 千代子	ジャックサポーターズ
中嶋 宏子	横濱三塔協議会
	特定非営利活動法人 横浜シティガイド協会



特別室にて市長感謝状受贈者記念撮影

記念フォーラム

■実施日 2017/7/1 (土)

①講演「横浜市開港記念会館と本町の歴史」

〈講演者〉横浜開港資料館・横浜都市発展記念館 副館長 西川武臣 氏
開港記念会館の建っている場所は、地域の政治・経済の中心地として発展してきました。講演ではそこで繰り広げられた人びとの営みを紹介しました。

②座談会「横浜市開港記念会館の過去・現在・未来を考える」

〈登壇者〉西川武臣 氏 (横浜開港資料館・横浜都市発展記念館 副館長)
渡辺真理 氏 (アナウンサー)
嶋田昌子 氏 (横浜シティガイド協会理事)
鈴木伸治 氏 (横浜市立大学教授・横浜三塔協議会副会長)
柏木智雄 氏 (横浜美術館副館長・ヨコハマトリエンナーレ2017ディレクター)
開港記念会館は建設以来、横浜のシンボリックな建物として市民に親しまれてきました。その歴史から未来の姿までを皆さまとともに考えました。



町会館について語る西川氏



座談会

開港記念会館 100周年記念歴史展示 ジャックの塔 100年ものがたり

■実施日 2017/7/1 (土)~21 (金)

記念誌の発行に合わせ、開港記念会館の誕生から現在までの100年を貴重な写真で振り返りました。またレゴブロックで、細部まで忠実に再現された開港記念会館を展示しました。

レゴブロックは横浜市民の方が制作した遊び心いっぱいの作品で大好評でした。



レゴブロックで製作



貴重な写真を展示

スタンドグラス修復体験

■実施日 2017/7/1 (土)、2 (日)

横浜マイスターの平山健雄氏によるスタンドグラス修復体験を行いました。あわせて、開港記念会館のスタンドグラス修復の様子を撮影した映像及び市内のスタンドグラスの写真を7月15日まで展示しました。



修復を楽しむ参加者の皆さん

ジャック 100周年 記念ガイドツアー

■実施日 2017/7/1 (土)、2 (日)

横浜シティガイド協会による生糸と赤レンガをキーワードにした街歩きを行いました。両日合わせて150人が参加しました。



「横浜に住んでいても知らないことがたくさんありました」との感想も

中区 100年企業と もののはじめ展

■実施日 2017/7/1 (土)、2 (日)

横浜商工会議所の協力により、区内の創業100年以上の企業として、株式会社キタムラ、株式会社江戸清、花松が出店しました。また「もののはじめ」にまつわる企業として、タカナシ乳業株式会社が「横浜馬車道あいす」を販売しました。



記念コンサート

■実施日 2017/7/2 (日)

童謡、タンゴ、オペラ、キューバ音楽を楽しむコンサートを行いました。



NPO法人日本国際童謡館
(童謡)



オーケストラYOKOHAMA
(タンゴ)



横浜の文化を愛する会
(オペラ)



音楽の楽しみを広げる会
(キューバ音楽)

歴史展示

絵と写真と地図で振り返る開港当時の横浜

主催：横浜商工会議所

■実施日 2017/7/1 (土)～28 (金)



開港記念会館の所在地にかつて横浜商工会議所の前身組織が設立された歴史的経緯を踏まえ、100周年記念イベントと連動した歴史関連資料の展示を行いました。展示では、絵や写真を交じえ幕末・明治に活躍した横浜商人や開港当時の横浜を紹介するとともに、横浜浮世絵等の商工会議所所蔵の歴史資料を公開しました。最終日には、横浜開港資料館・横浜都市発展記念館副館長の西川武臣氏による記念講演会「幕末・明治の横浜商人たち—開港から横浜商業会議所ができるまで—」を開催しました。



展示では、普段は見られない貴重な開港当時の浮世絵の原画を見ることができました。また、開港当時の横浜商人の活躍を知ることができました。



記念講演会では、横浜のまちをつくってきた横浜商人の話に多くの人が耳を傾けました。

ワンハンドレッド倶楽部

■ 実施日 2017/7/1 (土)～23 (日) ■ 参加人数 1,432人

横濱三塔協議会がプロデュースするレトロスイーツカフェ&ウィークエンドビアを期間限定で、日～木曜日は11時～18時30分、金・土曜日は11時～21時までオープンしました。



横浜かすてらラスク自動車



(株) 三陽物産が横浜市立大学と産学連携で企画・販売したお菓子「横浜かすてらラスク自動車」に開港記念会館100周年ロゴマークを入れて販売していただきました。

ありあけハーバー 開港記念会館100周年限定パッケージ



(株) ありあけから開港記念会館100周年限定パッケージのハーバーを販売していただきました。パッケージの裏には、開港記念会館の歴史を紹介するキャプションを入れました。

ジャックビール

時計塔のラベルが印象的な100本限定の記念ビールを週末限定で提供しました。100本全て完売しました。そのほかにも横浜ビールを提供しました。



記念タンブラーの販売

(株) 三陽物産が横浜市立大学と産学連携で企画し、開港記念会館をモチーフにした100個限定シリアルナンバー入りのタンブラーを販売しました。タンブラーの売上の一部を中区制90周年・開港記念会館100周年記念事業の協賛金として寄付していただきました。タンブラーは2日間で完売しました。



「ワンハンドレッド倶楽部」は三塔協議会で企画・運営を行いました。これまでも「三塔の日」に合わせ一日限定のカフェを運営しましたが、23日間に渡って継続営業を行うのは初めての試みでした。

果たして採算は合うのか…と不安な部分もありましたが、100周年を盛り上げようという会員全員の思いのもと実行を決断しました。万が一赤字になってしまったら会員企業みんなで赤字を分担しあおうと決めていたのです。

ところがいざ営業を開始してみれば、限定商品の販売などの効果もあり、多くのお客様にご利用をいただき収支を黒字にして終えることができました。中区役所の方々をはじめ、ご協力頂いた方々に心より感謝いたします。

【横濱三塔協議会会長：山本博士さん】



縁があって100周年記念のカフェ「ワンハンドレッド倶楽部」の店長をお引き受けしましたが、今回のイベントに対するお客様の反応は、ほとんどが高評価でした。

「このような素敵な部屋でゆっくりお茶ができて素晴らしかった」「まさか、こういう雰囲気ビールが飲めるとは思わなかった」「100周年のイベントだけでなく、常設でやってほしい」などなど…。

初日は開店前から100周年記念タンブラーを買い求めるお客さんがドアの外に並んでいて、あっという間に完売したのにはビックリ!

大正琴(4人組)による懐かしい歌謡曲の演奏を仕掛けてみましたが、大正時代の部屋で大正琴による歌謡曲は、年配のお客さんにたいへん喜ばれました。

高齢者グループが来店した日には、昭和30年代に講堂で結婚式を挙げたという話を聞かされ、市民に親しく利用されてきた会館の歴史をあらためて見直すことができました。

6回来店してくれたお客さん。「こんな雷雨の日だからこそ来る意味がある」。特別な天候だから、記憶にしっかり残るはずだと仰っていたのが印象的でした。

区制100周年でも「ワンハンドレッド倶楽部」が開店できるといいですね。

【ワンハンドレッド倶楽部店長：多根雄一さん】

アルテリーベ記念ランチ

■ 実施日 2017/7/1 (土)～30 (日)

ミュージックレストラン「アルテリーベ」で開港記念会館100周年を記念したランチを期間限定で提供していただきました。

100周年記念誌 —「ジャックの塔」100年物語

1世紀に渡る開港記念会館の歴史を記録として残すとともに、会館の価値を広く市民の皆さまに知っていただくため、開港記念会館100周年記念誌『「ジャックの塔」100年物語』を発行しました。

記念誌見どころ紹介



『「ジャックの塔」100年物語』は、公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団が監修しました。巻頭で五味文彦・財団理事長が対談をおこなったほか、財団が運営する博物館や資料館の専門職4人が幕末から戦後までの開港記念会館と本町通りの歴史について執筆しました。刊行にあたっては財団が運営する施設（横浜開港資料館・横浜都市発展記念館・横浜市史資料室）が所蔵する絵図や古写真の中から選りすぐりのビジュアルな資料を掲載しましたが、これらの資料の中には、開港記念会館が建設される直前の建設予定地の写真や関東大震災後の同館復旧工事の写真、米軍に接収された同館の写真など、この本でしか見られない写真も含まれています。

【横浜開港資料館・横浜都市発展記念館副館長：西川武臣さん】



「ジャックの塔」100年物語
規格：A4判／オールカラー／104頁
価格：1,500円（税込）
発行部数：3,000部

（うち2,000部を販売）

販売場所：開港記念会館、中区役所、刊行物サービスコーナー、横浜市歴史博物館・横浜開港資料館・横浜都市発展記念館・横浜ユース文化館の各ミュージアムショップ、外交官の家、エリスマン邸、山手234番館、書店、Amazon等
監修：横浜市ふるさと歴史財団
発行：神奈川新聞社

記念誌にかける思い

10年前の横浜市開港記念会館90周年に、横浜シティガイド協会のメンバー数名と一緒に、今でも会館で放映されているDVD「開港記念会館史」の制作にかかりました。映画館用の市民ニュースの映像を丹念にチェックし、画面に取り込んだり、ナレーションを山手234番館で知り合ったアナウンサーの朝岡聡氏にお願いすることが出来たのも懐かしい思い出です。

今回は100周年記念誌ということで、平成元年刊行の『霧笛と共に』、あるいはその翌年に刊行された『重要文化財指定記念イベント報告集～甦るジャックの塔』とは違った味付けで編集したい、というのが編集に携わったメンバーの一致した思いでした。西川さんを中心とした横浜市ふるさと歴史財団の執筆者からは、史実に詳細な部分までこだわった原稿と新発表の写真が寄せられました。また、国の重要文化財指定に至った屋根ドーム復元に携わった清水建設（株）の新資料は圧巻でした。

一方、冊子の骨格ができあがるにつれ、各方面から集まった編集委員が会議の度に持ち寄る新しい情報が今回の冊子を楽しいものになりました。そして、平山健雄氏（ステンドグラス）と手塚恵美子氏（和田英作の壁画）の報告や、渡辺真理氏の横浜に対する熱い思いに触れることができたのも、冊子に厚みを添えました。

こうして、今後の歴史的建造物の保存にとって嬉しい記念誌が出来上がった次第です。

【NPO法人横浜シティガイド協会理事：嶋田昌子さん】



記念誌の制作にかかわって

開港記念会館の敷地の前史は、横浜開港時から明治6年まであった福井藩管の商館「石川屋」に始まります。石川屋の支配人をしていたのが天心の父で、天心は文久2（1863）年12月ここで生まれました。

開港場で英語を学んだ天心は横浜から羽ばたき、後年、『茶の本』などで日本文化を世界に発信します。天心の幼年期から50年ほど経って開港記念会館が建設されました。以降、会館は横浜、日本の近代化を背負い、世界に日本を発信していきます。奇しくも天心と同じ軌跡をたどります。記念誌作りを通して改めてそれを実感しました。

開館100周年記念事業として「天心サミットin横浜」を開催。福井、新潟、北茨城の天心顕彰会員と、天心の幼年期を振り返ることができたのは大きな喜びでした。

【岡倉天心横浜顕彰会事務局長：千葉信行さん】



まずは、ジャックサポーターズに貴重なページを割いて頂き有難うございました。私達は今年で10周年、これからも来館者にジャックの魅力語り続けたいと思っています。

私は校正をすることぐらいしかお役に立てませんでした。執筆者の方々の熱意は部会の議論の中でも十分伝わって来ました。恥ずかしながら、知らなかった事も多く、豊富な写真やジャックへの愛情溢れる文章等、今後のガイドに於ける参考文献として、大いに活用させて頂きたいと思っています。一方、この記念誌を読んできた来館者の方々に対応できるだけの知識が必要になるので、身の引き締まる思いです。

【ジャックサポーターズ代表：亀井巧さん】

100周年記念月間

2017(平成29)年7月を「開港記念会館100周年記念月間」とし、「7月の週末は開港記念会館へ出かけよう!」をキャッチフレーズに様々な主催・共催事業を開催しました。開港記念会館100周年記念式典を皮切りに、毎週末イベントを開催し、開港記念会館は多くの人で賑わいました。

※区民提案事業はP20参照

タンゴ・ジャック!

■実施日 2017/7/9(日)

中区制90周年・開港記念会館100周年を記念して、初の全館タンゴイベントを開催しました。

無料ワークショップ「レッツ・タンゴ・ウォーク!」、ポップアート展示、コンサート、グラン・ミロンガ、ポートレート展、無料講演等、盛りだくさんの内容でした。

「開港記念会館で、全館全日タンゴイベントがやれないか?」地域振興課からお声がけ頂いた時は興奮しました。「横浜三塔」のジャック100歳をタンゴでお祝いすべく、大いに発奮して企画・準備致しました。タンゴもほぼ100歳、雰囲気はピッタリお似合いです。毎年お世話になっているオルケスタYOKOHAMAのコンサートを中心に、歴史講座、ダンス体験、写真展、生演奏のダンス・パーティ…コンテンツ充実に宣伝にと東奔西走、多忙を極めた日々でした。区の担当者の皆さまには二人三脚で助けて頂き、感謝に堪えません。晴れて当日は大入満員の大盛況!!市民の皆様、タンゴファンの皆様共に、お祝いの1日を満喫して頂けました。本当に有難うございました。【オルケスタYOKOHAMA：齋藤晶さん】



キューバ・キューバ・キューバ! (区民提案事業)

■実施日 2017/7/16(日)

区民や子ども達、障害者の皆さまにオルケスタ・カリビアンブリーズの生のラテン音楽を楽しんでいただきました。

キューバの紹介ブースやカフェも設けました。

収益の一部をキューバの障害者特別支援学校へ寄付しました。

記念の年にこの催しを開催出来た事は、中区本牧に生まれ育った私にとっても人生の大きな記念となり誇りに思います。

メインコンサート「オルケスタ・カリビアンブリーズ」の皆様も100年の歴史ある会館で大勢のお客様へ演奏出来て感激しておりました。また、ミントの葉盛り盛りのモヒートが大好評だったキューバカフェや地元のあらけ屋、パン屋、障害福祉事業所のチョコレートやピンバッジ等の販売協力を頂き大繁盛!忘れられない1日となりました。

沢山の協賛団体様、企画の段階から尽力してくれたスタッフ、区の担当者の皆様にも多くのアドバイスや広報等のバックアップを頂いた事も成功の要素となりました。

【音楽の楽しみを広げる会代表：吉野さつきさん】



横浜中区オペラ (区民提案事業) ■実施日 2017/7/22(土)

横浜(中区)発祥のオペラを上演しました。

演目は、「カルメン」を取り上げ、中区民の方々も参加する横浜オペラ合唱団・横浜少年少女合唱団のコーラスなども加えて上演しました。

7月22日(土)、午後2時、開港記念会館の舞台に一筋、二筋とライトが集中し、横浜中区オペラ「カルメン」の開演です。

開港都市横浜中区は日本のオペラ発祥の地であり、開港記念会館は数多くのオペラが上演されたオペラ所縁の舞台です。また、祖父・原田安蔵が100年前に建設に携わった建物でもあり、壇上に立ち感慨ひとしおでした。

コンサート形式でのカルメン名場面、出演の鮎澤由香理、城宏憲、ジョン・ハオ、太田小百合、東京室内管弦楽団に地元の横浜少年少女合唱団、横浜オペラ合唱団が加わり、声高らかにフィナーレを迎え、市民の皆様の熱い拍手をいただきました。当時も斯くぞと思いつつ、横浜オペラの定着を決意しました。【横浜の文化を愛する会代表：宮川眞壽美さん】





「禅と骨」 完成披露プレミアム上映会

■実施日 2017/7/23 (日)

童謡「赤い靴」に魅せられた日系アメリカ人の禅僧ヘンリ・ミトワの波瀾万丈の人生を描いた長編ドキュメンタリー映画「禅と骨」の完成披露プレミアム上映会を開催しました。映画は、「ヨコハマメリー」の中村高寛監督による11年ぶりの作品で、8年の歳月を費やして完成させた長編ドキュメンタリー映画です。映画の上映と合わせて、田原総一郎氏、林海象氏、中村高寛監督らによるシンポジウムを実施しました。

今年7月23日、私の監督作『禅と骨』の完成披露試写会を、開港記念会館で催しました。前作『ヨコハマメリー』から11年振り、製作に8年を要した第二作映画です。主人公のヘンリ・ミトワさんは、大正7年生まれのアマチュアで、根岸で関東大震災に被災したといわれます。ミトワさんとは1年先輩の開港記念会館（大正6年完成）で、横浜での初上映ができるというのは、偶然ではなく必然だった気がしてなりません。何より私にとって、この会場に詰めかけた多くの観客と対面したとき、この町で映画を撮り続けることの喜びと覚悟を味わえた、忘れられない一日となりました。【監督：中村高寛さん】

バッハの音楽劇（区民提案事業）

■実施日 2017/7/29 (土)

バッハ作曲の、お祝いの音楽劇（ドラマ・ペル・ムジカ）で中区制90周年・開港記念会館100周年を会場と一体となって祝いました。演奏は中区で1998年に発足した市民グループ「アンサンブル山手バロック」で、市民メンバーが参加しました。また、アンサンブルには、地元の若手音楽家も招き、日本を代表する演奏家との共演の機会となりました。



開港記念会館100周年ということで、若い人、県外よりのお客さまにも多く来場いただきました。大変満足されたアンケート結果となり、「タイムスリップしていにしへの喜びの宴に招かれたようだった」「演奏、舞台の構成が素晴らしく初めて観た音楽劇を楽しんだ」等、多くのお客様に、客席一体となった洋館の時間を楽しんでいただけました。音楽家にとっても、中区制90周年・開港記念会館100周年記念事業となったことでバロック音楽で日本を代表する歌手・演奏家、地元の若手歌手と古楽アンサンブルが集まり、稽古を重ね上演につなげる稀有な機会となり、それぞれ貴重な体験になったと感謝しています。引き続き開港記念会館など西洋館でのバロック音楽体験の場を広げていきたいと思えます。【アンサンブル山手バロック代表：曾禰寛純さん】

全国童謡サミット in よこはま

（区民提案事業）

■実施日 2017/7/30 (日)・31 (月)

童謡100年となる2018年を前に、世界に誇ることの出来る童謡をもっと活用するために、全国各地で活躍している童謡団体が参集してサミットを開催しました。



三笠宮寛仁親王妃
信子殿下



中区制90周年・開港記念会館100周年記念事業「歌おう横浜！～童謡からシャンソンまで～」の第3事業として2017年7月30日(日)・31日(月)に開催された「第9回全国童謡サミットinよこはま」は、横浜開港150周年事業として開催した「第1回全国童謡サミットinよこはま」から毎年継続して開催してきた中で、初めて横浜市中区との共催事業として開催致しました。例年通り全国から様々な童謡団体に開港記念会館にお集まりいただき、大いに盛り上がりました。また7月31日には三笠宮寛仁親王妃信子殿下の「耳を傾けて」と題された特別講演会を賜り、美しい日本語の大切さ、童謡唱歌がいかに人々の心の慰めになるかを竹前中区长とともに拝聴致しました。

2018年はいよいよ「第10回全国童謡サミットinよこはま」を8月4日(土)・5日(日)の予定で横浜市開港記念会館で開催致します。皆様のご来場をお待ちしております。【NPO法人日本国際童謡館 理事長：高田真理さん】

横浜三塔の日2017

「横浜三塔の日」は、2013年3月10日（日）から毎年、開港記念会館「ジャック」、横浜税関「クイーン」、神奈川県庁「キング」が連携して開催しているイベントです。また、中区は、東日本大震災を忘れず教訓とするために、3月を「中区絆月間」とし、災害に強いまちづくりや被災地支援を目的として、毎年講演会や訓練等を実施しています。2017年の「横浜三塔の日」は、アニバーサリースタートアップ事業として位置づけ、記念事業を広報するとともに、東日本大震災と2016年熊本地震の復興支援を目的として開催しました。

■ 実施日 2017/3/11（土）・12（日）

■ 参加人数 2,600人

11日

防災・減災講演会

三塔の日と連携し、中区防災減災講演会を実施しました。

● 震災を乗り越えた開港記念会館

松田佳久氏
元・清水建設(株) 横浜支店工事長

● 震災の経験からの教訓

「東日本大震災の被災経験と今も続ける地域支援活動」

合澤洋子氏 釜石市東釜石地区民生児童委員協議会
「熊本地震 共に助ける地域力～PTA、ママ消防団員でも出来た避難所運営」
榊育代氏・佐藤裕香理氏
熊本市消防団第3方面隊第9分団女性班



「地域のつながりというものかのように作られていくのか、その大切さをいかに市民の方に伝えたらよいか考えさせられた」などの感想を参加者からいただきました。

中区防災コーナー

避難所を再現し、段ボールベッドや避難スペース体験を行いました。また、「わが家の地震対策」映像上映と熊本地震被災地の写真展示により、自助共助の大切さを確認しました。



春のジャック ゼリーキャンドル

開港記念会館をモチーフにしたガラスを使って春らしいキャンドルを作りました。



おしゃれな サプリメントケース作り

開港記念会館のシルエットを入れたおしゃれなサプリメントケースを作りました。



11・12日

花と緑の浪漫カフェ

横浜三塔協議会のプロデュースによる2日間限定カフェテリアがオープン！レトロな雰囲気演出するとともに、Atelier Moet (アトリエ萌) を主宰するテーブル&フラワーデコレーターの森田朋子さんの手で花と緑があふれる空間に。優雅な雰囲気の中、コーヒーやお茶、スイーツをご提供しました。



(株)ダニエルのダイニングテーブルと桜

ハイカラ寫眞館

(株)新日屋の協力により、着物やドレスのレンタル衣装を用意しました。また、写真愛好家団体の横浜栄写友による撮影も行いました。



スカーフ大使と一緒に

震災復興支援・ 友好交流都市物産展

東北や熊本県、飯能市や瀬恋村の名産品を販売しました。大勢の人で大にぎわいでした。



大にぎわいの物産展

(株)ダニエルの家具・ 三塔家具の展示

横浜クラシック家具の伝統をもつ(株)ダニエルの家具を特別展示。また、神奈川県家具工業組合が三塔をイメージして制作したオリジナル家具「横浜空學堂」シリーズも展示しました。



(株)ダニエルのクラシックな椅子と丸テーブル



ジャックをイメージしたロッキングチェア

12日

ジャックの塔にのぼろう

ボランティアガイド「ジャックサポーターズ」の案内で、普段は非公開のジャックの塔に登るツアー。大好評で長蛇の列ができました。



ハーバーテイルがやってくる！ 短編アニメ「ハーバーテイル」上映 「コマ撮リアニメーション・ワークショップ」

世界の映画祭で様々な賞を受賞、ノミネートされている伊藤有壱監督作品「HARBOR TALE」(ハーバーテイル)。横浜で生まれたネオクラフトアニメーション作品です。架空の街「Y」で繰り広げられるレンガくんの大冒険を、地下室で上映しました。



普段は非公開の地下室で行いました。



コマ撮リアニメーション・ワークショップの様子。伊藤有壱監督が直接指導



伊藤有壱監督がデザインした第33回全国都市緑化よこはまフェアのシンボルキャラクター「ガーデンベア」などの展示も

記念コンサート



赤い靴ジュニアコーラス、港中学校・仲尾台中学校の吹奏楽部、横浜市消防音楽隊による4部構成の記念コンサート。

ジャックのマグカップ作り

開港記念会館のシルエットを入れた上品なマグカップを作りました。



春のフラワーアレンジメント

花と緑の浪漫カフェを手掛ける森田朋子さんによるフラワーアレンジメント講座を行いました。



開港記念会館花満開

第33回全国都市緑化よこはまフェアの開催と連動して、正面玄関とみなと大通りを花と緑で華やかに彩りました。



ジャックオリジナルカード作り

開くとジャックの塔が飛び出すメッセージカードを作りました。



横浜三塔の日 記念スタンプラリー

三塔を巡ってスタンプを集めた方に、先着でオリジナルピンバッジをプレゼントしました。



100 周年プレイベント JACK 浪漫 99 ～JACK の 99 歳の誕生日～

翌年7月1日に迎える開港記念会館 100 周年を広く市民の皆さまに広報することを目的とし開催しました。開催前後に複数のメディアで取り上げられ、多くの方の来場があり、開港記念会館が 100 周年を迎えることを多くの方に知っていただくことができました。

■ 実施日 2016/7/3 (日)

■ 参加人数 1,100人

講演会 「横浜の街が輝いていた瞬間^{とき} ～開港記念会館誕生の物語～」

開港記念会館の建設に携わった人々と横浜の街をテーマに、開港記念会館建設時の秘話を伝えました。

〈講演者〉 横浜都市発展記念館主任調査研究員
青木裕介氏



タンゴコンサート ～港を彩ってきたタンゴの調べ～

開港記念会館でタンゴ演奏会を開催してきたオルケスタYOKOHAMAによる魅惑のコンサート。港に流れ、歴史が彩ってきた名曲たちが99周年を祝いました。

〈演奏者〉オルケスタYOKOHAMA



地下室で謎解き

開港記念会館周辺の謎や秘話を地図と写真などで解くパネル展示&トークショー。関内エリアの失われた景観をWebGIS（地理情報システム）でスクリーン上に再現しました。



パネル展示



トークショー

花と緑の浪漫カフェ

Atelier Moet (アトリエ萌) を主宰するテーブル&フラワーデコレーターの森田朋子さんが(株)ダニエルのテーブルセットを花と緑でコーディネートしました。



ステンドグラス製作体験

開港記念会館のステンドグラスを修復した、横浜マイスターの平山健雄氏による、ステンドグラスにまつわるお話と、ミニステンドグラス製作体験を実施しました。



自分だけのオリジナルステンドグラスを製作

ジェリーキャンドル ～アロマの香り～

開港記念会館をモチーフにしたオリジナルの瓶を使って、夏らしいジェリーキャンドルを作りました。



キャンドル作りを楽しむ参加者

オリジナルグラス作り

サンドブラストという手法を使って、開港記念会館のシルエットを入れたオリジナルグラスを作りました。



デザインに熱中



花のおもてなし

第33回全国都市緑化よこはまフェア統括アドバイザーの白砂伸夫先生監修により、来館者を花でおもてなししました。
7/1 (金)～7/6 (水)



みなと大通りを花と緑でいっぱい

広報・プロモーション事業

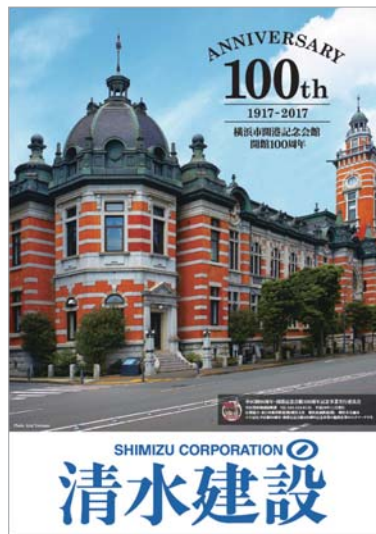
中区制90周年・開港記念会館100周年記念事業の認知度を高め、区民や区内の団体・機関・企業・施設等に記念事業へ関わっていただくため、早期から戦略的に広報・プロモーションを展開してきました。キャッチフレーズ(P.4に掲載)やポスターの作成など、区民の皆さんの力を借りて広報・プロモーション活動を展開したことで、その活動自体が一つの記念イベントとして大きな盛り上がりを見せました。

また、事業記録集(本誌)の作成により、10年後の中区制100周年に向けて、区民の郷土愛、未来志向の意識が高まることを期待しています。

大型ポスター

中区制90周年と開港記念会館100周年をPRするB1判の大きなポスターを、協賛企業2社のロゴ入りで作成。計400枚を作成し、区内の公共施設等(92か所)で掲出しました。

■期間 2017/1~12



中型ポスター

「中区で育む」「中区に集う」「中区で働く」「中区に暮らす」「中区で遊ぶ」の5つのコンセプトのもと、5枚組みのポスターを作成しました。ポスターはB3判で各1,200枚作成。観光客向けのPRポスターとは異なり、中区民を主役に、中区民ならではの象徴的な場所を背景にした写真で構成されました。完成したポスターは自治会町内会の掲示板等で掲出され、3か月ごとに更新。生活者である中区民の目に触れる機会も多く、親しみを持って受け止められました。

【コーディネート：ノガン(株)、撮影：427FOTO】



育む (2016/10下旬~)



集う (2017/1下旬~)



働く (2017/4下旬~)



暮らす (2017/7下旬~)



遊ぶ (2017/10下旬~)

撮影参加者からは、「とても良い思い出になりました!」「自分がポスターに載るなんて嬉しい!」など、さまざまな言葉をいただきました。

中区メモリアル・イヤー Facebook ページの開設



中区制90周年・開港記念会館100周年の広報・プロモーションツールとしてFacebookページを開設。中区区政情報ツイッターと併せ、記念事業に関わるさまざまな情報を発信しました。中区民の皆さまと撮影した写真をご紹介します「90・100周年応援リレー」(P.45に掲載)も記念事業を盛り上げました。

横断幕・懸垂幕・のぼり旗の掲出

中区制90周年ロゴマークとキャッチフレーズを中心とした横断幕・懸垂幕・のぼり旗を区庁舎等、区内各所の公共施設で掲出し、来庁者、施設利用者の皆さまにお祝いの年を迎えることをPRしました。

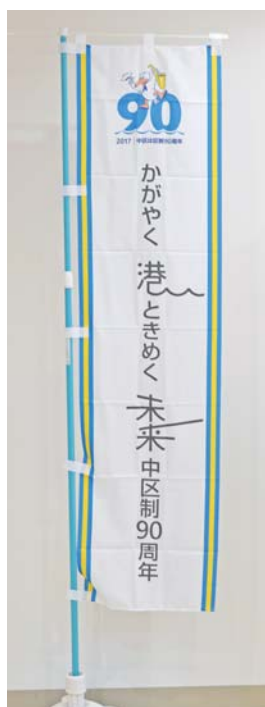


横断幕 ハローよこはま2016にてキャッチフレーズ発表とともにお披露目。区庁舎入り口等、公共施設に掲出されました(2016/10~2017/12)



懸垂幕

区庁舎外に掲出
(2016/10~2017/12)



さまざまなイベントで活用されました



のぼり旗 区庁舎等、公共施設で掲出されたほか、関連イベントでも活用されました(2016/12~2017/12)

うちわでのPR(連携事業)

(株)ジェイコムイースト横浜テレビ局から中区制90周年・開港記念会館100周年ロゴ入りうちわを寄贈いただきました。地域のラジオ体操などでも配布され、暑い夏を乗り切るために多くの方に利用されました。



広報よこはま・なか区版の活用

2016（平成28）年6月号から2017年12月号にわたり、特集記事として紙面でとりあげたほか、毎月、記念事業に関するイベントのお知らせ記事を共通デザインで掲載しました。特集記事では多くの区民の皆さまにご登場いただきました。また、写真で中区の歴史をたどるシリーズ「中区の90年・思い出のアルバム」を同期間、隔月で掲載しました。

月号	特集等タイトル
1月	未来へつなげよう！ 中区制90周年・開港記念会館100周年
2月	横浜三塔の日 ～横浜の春は横浜三塔からはじまる
6月	横浜市開港記念会館 開館100周年！！
7月	吉田新田完成から350年、馬車道誕生から150年
9月	中区の90年は横浜の90年 10月1日、中区は区制90周年を迎えます ハローよこはま2017
12月	中区制90周年・開港記念会館100周年 記念事業クロージング 未来に向けてステップアップ

※2017年の関連特集記事一覧



9月号では、区制90周年を迎える鶴見区・神奈川区・保土ヶ谷区・磯子区と連携し、5区の区版に共通のPRデザインを掲載しました

お知らせ記事は毎月、共通デザインで

メディア掲載・放送

広報・企画部会員のメディア媒体である神奈川新聞、タウンニュース、J:COMチャンネル、テレビ神奈川のほか各種メディアに掲載・放送されました（画像はその一部）。



神奈川新聞社提供 (2016/9/21)

タウンニュース 中区・西区版
2016/6/9号



神奈川新聞社提供 (2017/10/2)



神奈川新聞社提供 (2017/7/2)



タウンニュース 中区・西区版 (2017/10/5号)

タウンニュース中区制90周年特別号

中区制90周年・開港記念会館100周年と、周年事業の取組を広く区民に周知するほか、中区のまちづくりに貢献している皆さまを紹介し、ともに記念の年を盛り上げるため、「タウンニュース中区制90周年特別号」(2017/2/23)を約41,000部発行し、新聞(7紙)に折り込んで区民へ配布しました。

「シビックプライド」を胸に
 中区制90周年・開港記念会館100周年
 100周年への契機に
 市民提案19事業も
 区民の力が必須
 現在が大切な財産
 座談会 100周年へ人づくりまちづくり
 大藪順子さん
 吉野次郎さん
 角野渉さん
 広聴強化と住民参画推進を
 吉田新田完成 350周年
 馬車道 150周年
 歴史語り継ぐ 周年の紹介

それぞれ異なるフィールドで活躍されている吉野次郎さん、大藪順子さん、角野渉さんによる対談が実現。10年後の中区制100周年に向けたまちづくりについての熱い議論の中で、中区への愛情を感じる対談です。

表面

区民提案事業(P.20に掲載)の1つ、「黄金町コンセルジュ講座」と、これに取り組む木村勇樹さん、小串文俊さんの思いが紹介されています。

裏面(広告欄省略)

Pick up!
 まちを知って魅力発信
 「黄金町コンセルジュ」
 19イベント
 参加して、一緒に盛り上げよう!
 チャリティ音楽会
 市民ガイドコンセルジュ
 第22回YOKOHAMA本郷ジャズ2017
 開港記念会館「19」の音楽祭
 「歴史が語るまち」in横浜
 OPEN BLUE Archipel
 ジャズとクラシックの対決
 Sing Sing Sing 大藪大音楽2017
 市民提案19事業
 区民が主体となって90・100周年を盛り上げる19イベント

スウィンギーを活用した広報・プロモーション

中区制80周年で誕生した中区マスコットキャラクター・スウィンギー（着ぐるみ）を積極的に活用し、さまざまなイベント等に出向いて盛り上げるとともに、周年事業のPRを行いました。

また、区民の皆さまとスウィンギーが「90周年・100周年のロゴマーク入りボード」を持って一緒に撮影した写真をツイッター・フェイスブックで公開する「90・100周年応援リレー」では、全75回の中で数百人もの皆さまにご登場いただき、記念事業を盛り上げました。※2017年実施、日付はスウィンギーが参加した日

イベントを応援



中区もメイン会場となった「全国都市緑化よこはまフェア」を応援するため、花飾りを装ったスウィンギー



100周年の開港記念会館前で



かながわシルクフェア
(3/15・17)



NHK「旅ラジ」
(4/19公開生放送)



テレビ神奈川「ハマナビ」(6/20撮影、7/1放送)



中区制90周年記念式典 (10/1)

たくさんの人たちと
お友達になれたよ!
みんなありがとう♪



ハローよこはま (10/8)



横浜にぎわい座 中区民優待デー
(11/1・2)

90・100周年応援リレー



三塔の日イベントで横浜スカーフ親善大使と(3/11)



中区多文化フェスタ (9/24)



演劇クエスト最新作発表セレモニー (12/6)



象の鼻パークで (4/19)

ステッカーによる「90」コラージュ

中区制90周年をPRするステッカー（P.47に掲載）に、100周年に向けた「10年後の夢」や区制90周年へのお祝いメッセージを書いていただき、そのステッカーで大きな「90」の文字となるコラージュを作成しました。区民の皆さまはもちろん、観光客の方や区役所職員もメッセージを寄せました。完成したコラージュは、12月末まで中区庁舎内に掲出したほか、2017（平成29）年10月1日の中区制90周年記念式典でも掲出しました。



中区庁舎内1階で

600人を超える皆さまにさまざまなメッセージをいただきました！

【いただいたメッセージ】

- 90周年おめでとう
- みんな元気で仲よし中区
- ずっと家族が元気で幸せでありますように！
- 科学者になる夢に近づいていますように
- かんごしになりたい！



中区制90周年記念式典で

カウントダウンボード

区民と職員が一体となって、記念の日をお祝いし盛り上げていけるよう、区役所本館1階ロビーにカウントダウンボードを設置。記念の日まで50日の区切りとなる2017（平成29）年8月12日から、カウントダウンを実施しました。



第33回全国都市緑化よこはまフェアで使用されたカウントダウンボードを再利用して作成。1つつ減っていく数字に心が踊りました

記念グッズ・プロモーショングッズ

各事業で配布している啓発物品に周年ロゴを印刷するなど、記念グッズを作成し、中区制90周年・開港記念会館100周年をアピールしました。



オリジナルフレーム切手

中区制90周年・開港記念会館100周年にちなんだ写真や絵葉書を函柄として使用。中区・西区の郵便局でも販売

中区制90周年・開港記念会館100周年&全国都市緑化よこはまフェアキーホルダー



ウォーク&健康フェスティバル等で配布

反射板仕様。交通安全運動で配布

開港記念会館100周年イベントで配布



ステッカー

ボールペン「中区制90周年キャッチフレーズ」応募者への記念品



ミニタオル

区の主催・共催事業や地域のイベントで活用



ピンバッジ

個人協賛の特典のひとつとして作成

開港記念会館100周年イベントで配布



マグネット



ポストカード



ステッカー

他にこんなプロモーションも!



横浜市の区制施行90周年を紹介したリーフレット。市民局区連絡調整課が作成



季刊誌「横濱」2017年秋号で掲載されたコラム。(株)神奈川新聞社と市民局広報課が協働で編集

中区制90周年・開港記念館100周年記念事業 実行委員会記録

*の方は前任者

団体名及び役職名	氏名
中区連合町内会長連絡協議会会長	平山 正晴 (委員長)
中区連合町内会長連絡協議会副会長 中区社会福祉協議会会長	金子 豊 (副委員長)
中区青少年指導員協議会会長	辺見 伸一 (副委員長)
中区スポーツ推進委員連絡協議会会長	米山 満 (副委員長)
中区医師会会長	秋山 修一、向山 秀樹* (副委員長)
中区第2地区連合町内会会長 中区保健活動推進委員会会長	松澤 秀夫 (副委員長)
中区女性団体連絡協議会前会長	有波 良枝* (副委員長)
中区商店街連合会会長	加藤 昇一
横浜商工会議所中部支部支部長	伊藤 宏
みなと工業会会長	加藤 卓郎
公益社団法人 横浜中法人会会長	高橋 伸昌
一般社団法人 横浜中青色申告会会長	吉崎 光男、横山 庸子*
中区障害者団体連絡会会長	池田 信義
よこはまなかビル環境協議会会長	松尾 健次、里見 辰彦*、渡邊 俊郎*
横浜港湾荷役協会会長	藤木 幸太
在日本大韓国民団横浜支部団長	高 友秀
横浜華僑総会会長	王 忠福、謝 成發*
横浜華僑總會會長	洪 益芬、羅 鴻健*
中区関内地区連合町内会会長	平野 朝子 (監事)
中保護司会会長	南雲 誠司、藤平 保之* (監事)
中区第1北部地区連合町内会会長	神田 信男
中区埋地地区連合町内会会長	阿部 倫三
中区石川打越地区連合町内会会長	依田 龍治
中区第3地区連合町内会会長	鈴木 敏夫
中区第4地区北部連合町内会会長	伊藤 正
中区本牧・根岸地区連合町内会会長	丹羽 博利、岩村 和夫*
中区第6地区連合町内会会長	守屋 孝、柳島 富男*
中区新本牧地区連合町内会会長	宮本 僚太郎、篠塚 瑛*
中区連合町内会長連絡協議会副会長	松澤 秀夫、小島 弘之*
中区女性団体連絡協議会会長	松本 真純
中区老人クラブ連合会長	松澤 秀夫、松浦 徳治*
中区消費生活推進協議会区代表	清水 房代、松橋 裕佳子*
中区PTA連絡協議会会長	笹原 延介、 阿部 誠*、大場 政江*
中区子供会連絡協議会会長	今田 宏子、山口 明光*
中区体育協会会長	山口 宏
ボーイスカウト中区連絡会代表	小川 正晴

団体名及び役職名	氏名
ガールスカウト横浜市中区連絡会代表	石田 清深
健民少年団中管区副団長	三浦 和夫
中区歯科医師会会長	池野 雄二、有馬 敬二*
中区薬剤師会会長	永持 健
中区獣医師会会長	中山 孝大
中区食品衛生協会会長	鏑田 肇、小林 道夫*
伊勢佐木消防団団長	吉村 邦男
加賀町消防団団長	高畠 一義、徳永 福次*
山手消防団団長	豊島 世志男
中区生活衛生協議会会長	村田 禎爾、永井 正道*
中区食生活等改善推進委員会会長	島村 圭子
中区民生委員児童委員連絡協議会会長	程島 正雄、高田 信二*
中区更生保護女性会副会長	石川 登三江
中区環境事業推進委員連絡協議会会長	影山 和夫
NPO法人横浜シティガイド協会副会長	嶋田 昌子
NPO法人横浜スポーツ&カルチャークラブ理事長	吉野 次郎
NPO法人美しい港町横濱をつくる会会長	鈴木 一男
日本大通り活性化委員会委員長	日比生 猛
学校法人フェリス女学院学院長	鈴木 佳秀
学校法人横浜学院理事長	金子 大
学校法人横浜山手中華学校校長	張 岩松
学校法人横浜中華学院校長	馮 彦國
(株)テレビ神奈川代表取締役社長	中村 行宏
(株)神奈川新聞社経営企画局社長室長	篠原 慎一郎、有吉 敏*
(株)タウンニュース社中区・西区編集室長	清田 義知
(株)ジェイコムイースト横浜テレビ局長	上田 康夫、野中 範郎*
横浜高速鉄道(株) 代表取締役社長	鈴木 伸哉、小松崎 隆*
東日本旅客鉄道(株) 桜木町駅長	田畑 孝司
東日本旅客鉄道(株) 関内駅長	上野 耕一
東日本旅客鉄道(株) 石川町駅長	熊澤 武
東日本旅客鉄道(株) 根岸駅長	土屋 登、成枝 芳秋*
京浜急行電鉄(株) 日ノ出町駅長 (黄金町兼務)	山本 勝広、遠藤 満*、佐藤 邦彦*
一般社団法人横浜銀行協会専務理事	青井 俊夫
神奈川県信用金庫協会会長	平松 廣司
横浜建設業協会中区会会長	白井 崇雄
横浜市ふるさと歴史財団事務局長	木村 奨、原 南実子*
横浜港運協会会長	藤木 幸夫 (特別顧問)
(株)ホテルニューグランド代表取締役会長	原 範行 (特別顧問)

団体名及び役職名	氏名
川本工業株式会社代表取締役社長	川本 守彦 (特別顧問)
横浜市議員	松本 研 (顧問)
横浜市議員	福島 直子 (顧問)
横浜市議員	伊波 俊之助 (顧問)
神奈川県議会議員	原 聡祐 (顧問)
神奈川県議会議員	作山 友祐 (顧問)
衆議院議員	松本 純 (顧問)
衆議院議員	篠原 豪 (顧問)
横浜市中区長	竹前 大、三上 章彦* (参与)
加賀町警察署長	河辺 裕司、 古田 忠之*、星野 昌史* (顧問)
山手警察署長	蒲山 彰、重江 光一* (顧問)
伊勢佐木警察署長	和智 勉、小清水 芳則* (顧問)
横浜水上警察署長	小林 淳一、 小林 孝次*、井出 彰* (顧問)
神奈川県政策局知事室広報戦略担当部長	井上 和子、木口 真治* (参与)

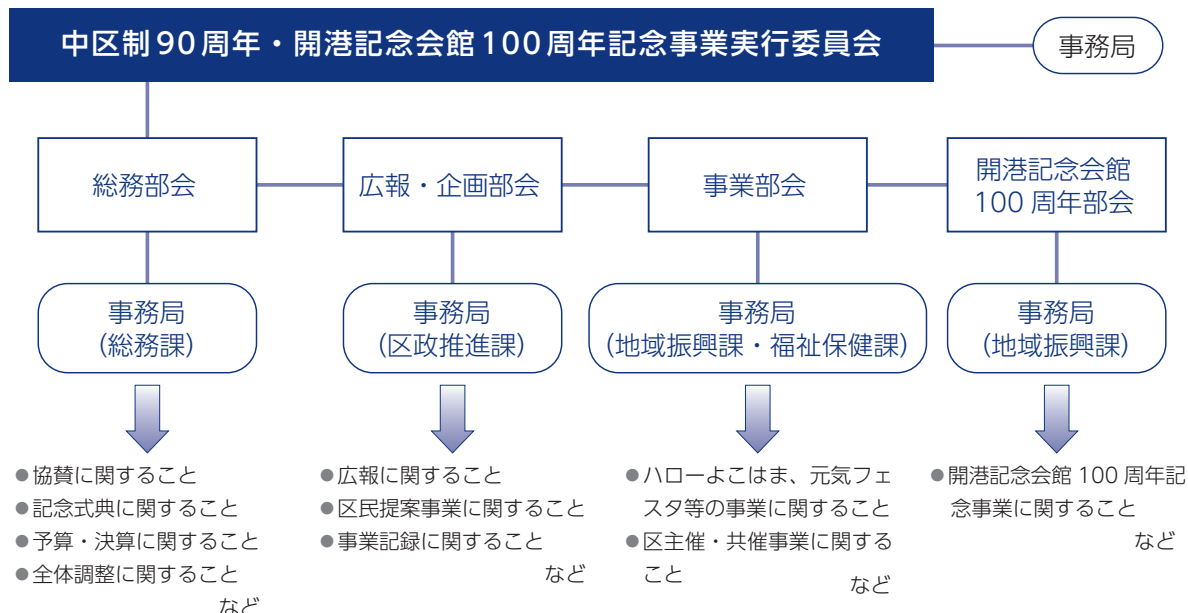
団体名及び役職名	氏名
中消防署長	林 久人、加藤 雅之* (参与)
水道局中村水道事務所長	寺井 宏治、松波 義治* (参与)
環境創造局南部公園緑地事務所都心部公園担当課長	得能 千秋 (参与)
横浜市交通局高速鉄道本部関内管区駅長	宮下 恵 (参与)
横浜市交通局自動車本部本牧営業所長	鈴木 功、藤牧 武之* (参与)
中区小学校長会会長	大塩 啓介、田中 昌彦* (参与)
中区中学校長会理事	榮 修吾、木村 奨* (参与)
横浜市立みなと総合高等学校校長	鹿島 覚、宮崎 健* (参与)
神奈川県立 横浜立野高等学校	菊地 勇人、清野 史康* (参与)
神奈川県立 横浜緑ヶ丘高等学校	大平 雅子、田中 時義* (参与)
中区福祉保健センター長	岩田 眞美、西本 公子* (参与)
中区福祉保健センター担当部長	霧生 哲央、巻口 徹* (参与)
中土木事務所長	中村 信治、葛西 隆* (参与)
中区副区長 (総務部長)	安藤 浩幸、木村和夫* (事務局長)

開催日

2015年11月19日 (木)	設立準備委員会
2015年12月18日 (金)	設立総会
2016年 5月27日 (金)	平成28年度第1回総会
2016年 9月15日 (木)	平成28年度第2回総会
2017年 3月21日 (火)	平成28年度第3回総会
2017年 5月24日 (水)	平成29年度第1回総会
2017年 9月21日 (木)	平成29年度第2回総会
2018年 3月19日 (月)	平成29年度第3回総会



体制



総務部会の活動概要

目的と活動内容

総務部会では、中区制90周年・開港記念会館100周年記念事業を円滑に推進できるよう、事業全体の予算や決算の統括及び協賛に関することや2017（平成29）年10月1日の記念式典に関することについて、検討を重ねてきました。記念式典では、区民の皆さま、区内の団体・機関・企業の皆さまとともに、区制90周年をお祝いするとともに、中区の発展に貢献した功労者の皆様の表彰を行いました。



総務部会メンバー

*の方は前任者

部会長：金子 豊 / 中区連合町内会長連絡協議会・中区社会福祉協議会
 副部会長：伊藤 正 / 中区第4地区北部連合町内会、
 岩村 和夫* / 中区本牧・根岸地区連合町内会
 部会員：神田 信男 / 中区第1北部地区連合町内会、宮本 僚太郎・篠塚 瑛* / 中区新
 本牧地区連合町内会、鈴木 敏夫 / 中区第3地区連合町内会、丹羽 博利 /
 中区本牧・根岸地区連合町内会、平野 朝子 / 中区関内地区連合町内会、
 守屋 孝・柳島 富男* / 中区第6地区連合町内会、依田 龍治 / 中区石川打越
 地区連合町内会

総務部会の議題

総務部会での議題は以下のとおりです。

日時	議題
2016/5/19	総務部会役員の選出について、平成28年度総務部会事業計画について、平成28年度総務部会予算について
2016/9 (書面開催)	実行委員会役員について、協賛金の募集状況について、個人協賛募集について、総務部会員の異動について
2017/3/7	平成28年度事業執行状況報告及び平成29年度事業計画について、区政功労者表彰について、実行委員会役員について
2017/5/19	副部会長の選任について、平成29年度事業執行状況について、平成28年度決算報告について
2017/7/19	中区制90周年記念式典について、中区制90周年記念中区功労者表彰について
2017/9/19	実行委員会副委員長交代について、中区制90周年記念式典について、中区制90周年記念中区功労者表彰について、連携事業について
2018/3 (書面開催)	中区制90周年・開港記念会館100周年記念事業の終了報告について、平成29年度決算報告について

部会としての成果

実行委員会総会を2016年、2017年とも年3回（5月、9月、3月）実施し、区制90周年記念事業を通じて、区民の皆さま、区内の団体・機関・企業等との連携を強固にしました。

協賛活動では、2016年6月から企業・団体協賛、10月から個人協賛の募集を行い、当初の目標額を上回る協賛金を頂戴しました。

また、区制開始から90周年にあたる2017年10月1日に、開港記念会館で中区制90周年記念式典を実施し、中区民としての意識を醸成しました。

今回の功労者表彰では、個人のみを表彰の対象としましたが、10年後の100周年では、団体等も対象とするなど、表彰基準を再検討していくことも必要と思われます。

広報・企画部会の活動概要

目的と活動内容

中区制90周年・開港記念会館100周年記念事業の認知度を高めることがまずは重要と考え、戦略的な広報・プロモーションに取り組みました。そのため、2016年1月という早期から部会での検討を開始しました。

プロモーションツールや様々なグッズを作成し、記念事業への参加を促しました。

また、区民等が行う事業等を募集し、その費用に対して補助を行いました。区民の皆さんとともに記念事業を盛り上げ、郷土愛、未来志向の意識の継続を図りました（区民提案事業／P.20～27に掲載）。



広報・企画部会メンバー

*の方は前任者

部会長：松澤 秀夫 / 中区第二地区連合町内会、中区保健活動推進委員会

副部会長：石曾根 剛 / (株)神奈川新聞社

部会員：池田 信義 / 中区障害者団体連絡会、笹原 延介・阿部 誠*・大場 政江* / 中区PTA連絡協議会、玉木 洋平・大谷 光久* / (株)ジェイコムイースト横浜テレビ局、加藤 昇一 / 中区商店街連合会、清田 義知 / (株)タウンニュース社、種子島 幸 / (株)テレビ神奈川、今田 宏子・山口 明光* / 中区子供会連絡協議会、山口 宏 / 中区体育協会

広報・企画部会で目指したこと



2017 | 中区は区制90周年

中区制90周年ロゴマーク

プロモーションツール（ロゴマーク）活用による区民への周知

継続的で効果的なプロモーションにつなげるため、80周年に誕生した中区のマスコットキャラクターを活用。

「波とロゴのオーシャンブルーがキーカラーとして港のイメージにつながっているデザイン」を選びました。

記念事業期間中に区民等から71件もの利用申請があり、イベントチラシなどに幅広く活用されました。

100周年へ向けてのプロモーションも想定し、90周年が終わった後も91周年から100周年に向けて「91」、「92」……とカウントアップしながら活用できるようにしました。

中型ポスター（5枚組ポスター）の作成

「ターゲットは『区民』であることから、観光客向けのPRポスターとは棲み分けるべき」との考えのもと、住んでいる人の生活感を出しながら、中区民であれば分かるような象徴的な場所で撮影することで、「区民」を主役としたポスターを目指しました。

ポスター撮影に参加した区民からは、「とても良い思い出になった」という好評の声を多数いただきました。



中型ポスター（B3判ヨコ）5枚目

部会としての成果

ロゴマークやスウィングーの着ぐるみを活用したプロモーションを区内各所で展開し、ターゲット別にプロモーションを行ったことから、区民を中心に記念事業が効果的に伝わり、認知度を高め事業への参加を促すことができたと考えられます。100周年に向けても、早期から準備を進めることが大切と考えます。

80周年の際に行った「区民提案事業」を90周年でも実施しました。提案事業の募集時期と事業実施時期が離れていたため、計画と実績に大きな差が見られる結果となりました。

今回は、できるだけ幅広く多くの団体に記念事業へ関わっていただきたいという思いから、既存事業への補助も行いましたが、100周年の際には、改めて考える必要があります。

事業部会の活動概要

目的と活動内容

中区制90周年・開港記念会館100周年記念事業のメイン事業である、「ハローよこはま」及び「元気フェスタ21」をはじめ、「ウォーク&健康フェスティバル」や「演劇クエスト」について、実施概要や方針の策定を行いました。

また、区制90周年・開港記念会館100周年を周知するためのミニタオルを作成し、区の主催・共催事業等で広く配布を行いました。



事業部会メンバー

*の方は前任者

部会長：米山 満 / 中区スポーツ推進委員連絡協議会、
小島 弘之* / 中区連合町内会長連絡協議会
副部会長：松澤 秀夫 / 中区連合町内会長連絡協議会・中区老人クラブ連合会
部会員：秋山 修一・向山 秀樹* / 中区医師会、松本 真純・有波良枝* / 中区女性団体連絡協議会、伊藤 正 / 中区第4地区北部連合町内会、島村 圭子 / 中区食生活等改善推進委員会、
辺見 伸一 / 中区青少年指導員協議会

事業部会での特徴



2017年の開催式典の様子

ハローよこはま開催式典

2016・2017両年の区民祭り「ハローよこはま」において、「開催式典」をジャックのステージ（横浜公園エリア）にて実施しました。

ステージには御来賓等約30人の方々にご登壇いただいた他、赤い靴ジュニアコーラスによる横浜市歌斉唱が「ハローよこはま」開催のお祝いムードに花を添えました。

主な登壇者 駐横浜大韓民国総領事、米海軍横須賀基地池子支所長(2016)、横浜華僑総会会長、横浜華僑總會會長、飯能市長、婦恋村長、中区選出市会・県議会議員、各地区連合町内会長、区内警察・消防署長、実行委員会役員

元気フェスタ21

12の保健衛生関係団体からなる実行委員会にて、中区制90周年・開港記念会館100周年という節目の年を意識して、「10年後のワクワクのために ～延ばそう 健康寿命～」という、未来を見据えた共通テーマを設けました。

10年後の中区制100周年も元気で迎えられるよう、それぞれの団体で健康に関する測定や啓発等を行いました。



元気な足腰のための口コモ体操中！

部会としての成果

区民が主体であるメイン事業について、区民としての意見を部会員から伺いながら作りあげられたこともあり、2016年のプレYear事業も含め、記念事業にふさわしいイベントとして、大きなトラブルもなく盛大に成功させることができました。

10年後に区制100周年を迎える際にも、このノウハウを活かせるようにしていきます。

開港記念会館100周年部会 の活動概要

目的と活動内容

開港記念会館100周年記念事業を企画・実施するため、28年2月から部会の活動を始め、記念誌の制作、記念イベントの企画に取り組みました。

特に、記念誌の制作にあたっては、部会のメンバーが何度も議論を重ね、数多の開港記念会館のエピソードを104ページに収め、充実した内容の記念誌を発行しました（記念誌事業ページP.34参照）。



開港記念会館100周年部会メンバー

*の方は前任者

部会長：嶋田 昌子 / 横浜シティガイド協会

副部会長：多根 雄一 / 横浜地図博覧会実行委員会

部会員：千葉 信行 / 岡倉天心横浜顕彰会、亀井 巧・萩原 英* / ジャックサポーターズ、日比生 猛 / 日本大通り活性化委員会、西川 武臣 / 横浜開港資料館・横浜都市発展記念館、山本 博士 / 横浜三塔協議会、森澤 一浩・稲田 典昭*・田中 智* / 横浜商工会議所東部支部、米山 淳一 / 横浜歴史資産調査会

開港記念会館100周年部会のこだわり



開港記念会館100周年
ロゴマーク

プロモーションツール（ロゴマーク）の作成

真ん中の開港記念会館をぐるりと囲んでいるのは生糸です。生糸産業は、横浜を日本の一大貿易港へと発展させる原動力となりました。開港記念会館が大手の生糸貿易商だった石川屋の跡地に建ち、横浜貿易商人の拠点・横浜商法会議所（商工会議所の前身）が入居する町会所だった歴史を踏まえたデザインです。また、開港記念会館の建物に使用されている赤レンガの色を全体のイメージカラーとしました。

期間中47件の申請があり、様々なイベントチラシなどに幅広く活用されました。

記念誌の制作

100年という一世紀にわたる長い歴史を持つ開港記念会館の歩みを振り返り、記録として残すべく、開港記念会館に愛着を持つ部会のメンバーが一丸となり記念誌を制作しました。

市民の皆さまからも開港記念会館にまつわるエピソードや写真を多数お寄せいただきました。



100周年記念誌表紙

部会としての成果

部会では、記念誌制作にあたり、「多くの市民の方に手に取っていただけるように」との思いから写真を中心に読みやすい文章でまとめた記念誌にすることを念頭に置いて、記念誌の企画・構成について闊達な議論を交わしました。また、100周年記念誌としてふさわしいものとなるよう執筆内容についても時間をかけて議論しました。

記念誌は、3,000部発行（うち2,000部を販売）し、開港記念会館や刊行物サービスコーナー、横浜開港資料館等のミュージアムショップ、エリスマン邸等の山手西洋館、有隣堂やくまざわ書店をはじめとする書店83店舗やAmazon等のインターネットを通じて販売しました。開港記念会館では、来館者が見学後、購入されていく姿が多く見受けられ、これまでに1,530部以上販売しました。

協賛記録

中区制90周年・開港記念会館100周年記念事業にご協賛いただいた皆さまです。
協賛記録については、掲載に同意いただいた方を掲載しています。

(個人部門 91件 企業・団体部門115件)

[協賛個人部門]

※五十音順

荒井 一郎	新山下一丁目自治会	野毛町3・4丁目町内会
安藤 浩幸	杉島 和三郎	萩原 英
池田 敬裕	鈴木 敏夫	橋本 喜和
石川 登三江	第一北部地区連合町内会	ベイサイド新山下自治会
石川 雅也	第三地区連合町内会	星野 江世
伊藤 正	第二地区連合町内会	星野 幸雄
伊藤 紀幸	第四地区北部連合町内会	程島 正雄
岩村 和夫	高橋 徳子	本牧緑ヶ丘自治会
上野町1・2丁目東部自治会	高橋 伸昌	松澤 秀夫
上野町一・二丁目南部町内会	高橋 倫代	豆口台上町会
上野町三・四丁目妙香寺台町内会	竹田 千代子	三橋 ヤエ子
牛山 裕子	田代 慶子	元町自治運営会
臼井 久美子	田畑 哲夫	モナコ桜木町本店
江内 恵子	土屋 友紀	モナコ本牧店
加賀町警察署テロ・災害対策協力会	綱島 明彦	森 崇
加賀町防犯協会	徳永 福次	山口 紀久雄
柏葉町内会	仲尾台豆口台滝之上自治会	山口 弘江
亀井 巧	中区更生保護女性会	山口 宏
蒲生 美加子	中島 勤	山口 行郎
久保田 親房	中戸 厚視	山下町町内会
栗田 繁夫	中西 剛	大和町立野町内会
小林 政晴	中村 徹	一般社団法人 横浜清港会
鷺山竹之丸町内会	南雲 誠司	公益社団法人 横浜貿易協会
ザシティ長者町一丁目店	西之谷町内会	株式会社ランドメール
株式会社産業貿易センター	日本国際輸送株式会社	渡邊 憲彦

[協賛企業・団体部門]

※五十音順

下記に掲載の企業・団体のほか、多くのみなさまにご協賛いただきました。

- | | |
|--|---------------------------|
| アズビル株式会社 BSC横浜支店 | タカナシ乳業株式会社 |
| アニヴェルセル みなとみらい横浜
泉平 | 東京地方税理士会横浜中央支部 |
| イセザキ・モール1・2St | 中火災予防協会 |
| インドネシアとエジプト国際交流会 | 中区食品衛生協会 |
| エルゴテック株式会社 | 日総ニフティ株式会社 |
| 株式会社 エンデバー | 日本キッチンカー協会 四季食苑 |
| おうちCO-OP | 日本キッチンカー協会所属 コーナーズフィールド角家 |
| 鹿島建設株式会社 横浜支店 | 特定非営利活動法人 日本防災環境 |
| 神奈川県医療専門職連合会 | 農山村スクラム 信州横濱倶楽部 |
| 神奈川県行政書士会横浜中央支部 | 馬車道商店街協同組合 |
| 一般社団法人コスモス成年後見サポートセンター横浜中地区
(愛称：かなさぼ) | 生活協同組合 パルシステム神奈川ゆめコープ |
| 一般社団法人 神奈川県空調衛生工業会 | ベイフロント 横浜ローターアクトクラブ |
| 神奈川県社会保険労務士会 | ホクゼン・アメニティ・サービス |
| 神奈川県弁護士会 | 株式会社 ホンマ |
| 神奈川県民共済生活協同組合 | 三丸興業株式会社 |
| 株式会社 神奈川新聞社 | 株式会社 有隣堂 |
| 神奈川臨海鉄道株式会社 | 横浜華僑総会 |
| 株式会社 共栄社 | 横濱華僑總會 |
| 協同組合 伊勢佐木町商店街 | 株式会社 横浜銀行 |
| キリンビール株式会社 | 横浜建設一般労働組合中支部 |
| 株式会社 KSP | 一般社団法人 横浜建設業協会 中区会 |
| 在日本神奈川県韓国人連合会 | 横浜市民共済生活協同組合 |
| 在日本大韓国民団横浜支部 | 株式会社 横浜スタジアム |
| JX TG エネルギー株式会社根岸製油所 | 株式会社 ヨコハマリバティーガイズ |
| 首都高速道路株式会社 | 株式会社 吉永商店 |
| 株式会社 ジョイホース横浜 | Ray's Kitchen |
| | 株式会社 ロイヤルウイング |

株式会社オンリーワン・21



神奈川県韓国青年商工会

 KANAGAWA DAIHATSU

 北川商事株式会社

Coca-Cola East Japan
コカ・コーライーストジャパン株式会社

J:COM

JTB
感動のそばに、いつも。

 西武鉄道

 東京ガスエコモ株式会社

お買い物は
地元の商店街で

中区商店街連合会

富士倉庫株式会社

 BREEZBAY HOTEL
RESORT & SPA

 YOKOHAMA MOTOMACHI
POMPADOUR

Creating a total wardrobe
DAIICHI
SINCE 1951
株式会社ダイイチ

 みなとみらい線
Minatomirai Line

 横浜港埠頭株式会社
Yokohama Port Corporation

 横浜信用金庫

 横浜遊技場組合中区支部

 横浜ワールドポーターズ

YMCA 


吉田興産グループ

Royal Hall  ホールヨコハマ

SHIMIZU CORPORATION 

清水建設



NISSAN MOTOR CORPORATION



株式会社 ペガソス・エレクトラ
くらしの灯台プロジェクト
「**灯**-mawali」



メイン事業の中区民祭り「ハローよこはま2017」で。演奏するのは横浜市立大鳥中学校吹奏楽部



中区制90周年・開港記念会館100周年記念事業 事業記録集
2018年3月発行

発行 中区制90周年・開港記念会館100周年記念事業実行委員会
編集 同委員会広報・企画部会(中区役所区政推進課内)
TEL 045-224-8121 FAX 045-224-8214

